

図面目録

工事名 県道岸本江府線(大瀧工区外)道路災害防除工事(防災安全交付金)(国補正)

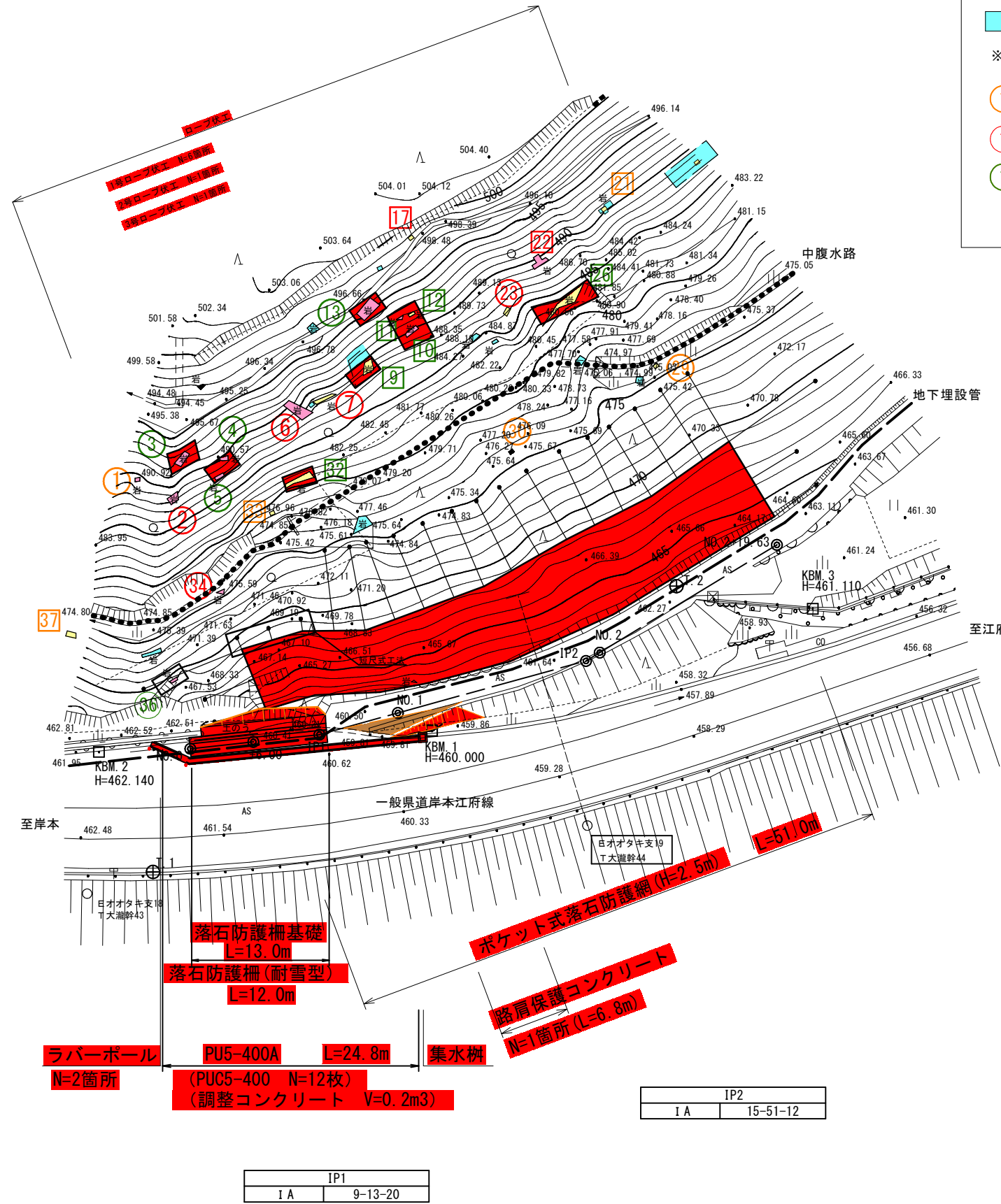
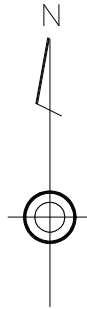
県道岸本江府線(大瀧工区)落石防止網工・落石防止柵工・ロープ伏			
番号	図面の名称	部数	備考
1	平面図	1	
2	縦断面図	1	
3	標準断面図	1	
4	横断面図1	1	
5	横断面図2	1	
6	ポケット式落石防護網 展開図	1	
7	ポケット式落石防護網 標準図	1	
8	構造図(ポケット式落石防護網 部材図)	1	
9	構造図(ロープ伏工展開図)	1	
10	構造図(ロープ伏工標準構造図)	1	
11	構造図(落石防護柵(H=1500)基礎)	1	
12	構造図(一般構造物)	1	
計		12	

県道岸本江府線(大内工区)落石防止柵工			
番号	図面の名称	部数	備考
1	三面図	1	
2	横断面図1	1	
3	横断面図2	1	
4	構造図	1	
計		4	

県道岸本江府線(大内工区)落石防止堤工			
番号	図面の名称	部数	備考
1	三面図	1	
2	横断面図1	1	
3	横断面図2	1	
4	横断面図3	1	
5	構造図	1	
計		5	

平面図

S=1:250



凡例

- 危険度1, 2
- 危険度3
- 危険度4, 5

- ポケット式落石防護網
- 落石防護柵基礎
- ロープ伏工
- 地下埋設水路(推定)

※対策は危険度1, 2, 3の石を対象とする。
転石の大きさは調査票を参照

- 1 防護工 1 (複数)
- 1 除去 1 (複数)
- 1 ロープ伏工 1 (複数)

留意事項

- ・電柱の控え線が施工範囲内に存在しているため配慮を行う。
(Eオオタキ支19、大瀧幹44 管理者:中国電力)
- ・斜面中腹には地域の重大な近代化遺産として認知されている
箇所が存在している。今回の計画では影響する事はないが、
いつでも見学できるように作業を行う。
- ・計画範囲内には水道管が埋設されているため施工時に掘削等
を行う際計画に影響する場合、必要に応じて伯耆町又は水路管理
者に立ち会いを求めることが必要となる。
- ・計画区域は大山景観形成重点区域として指定されている。
- ・ポケット式落石防護網のアンカーは斜面中腹水路への影響を
考慮し、1部短尺式工法を使用する。

R6翌債_交付金(国補正)_起工設計

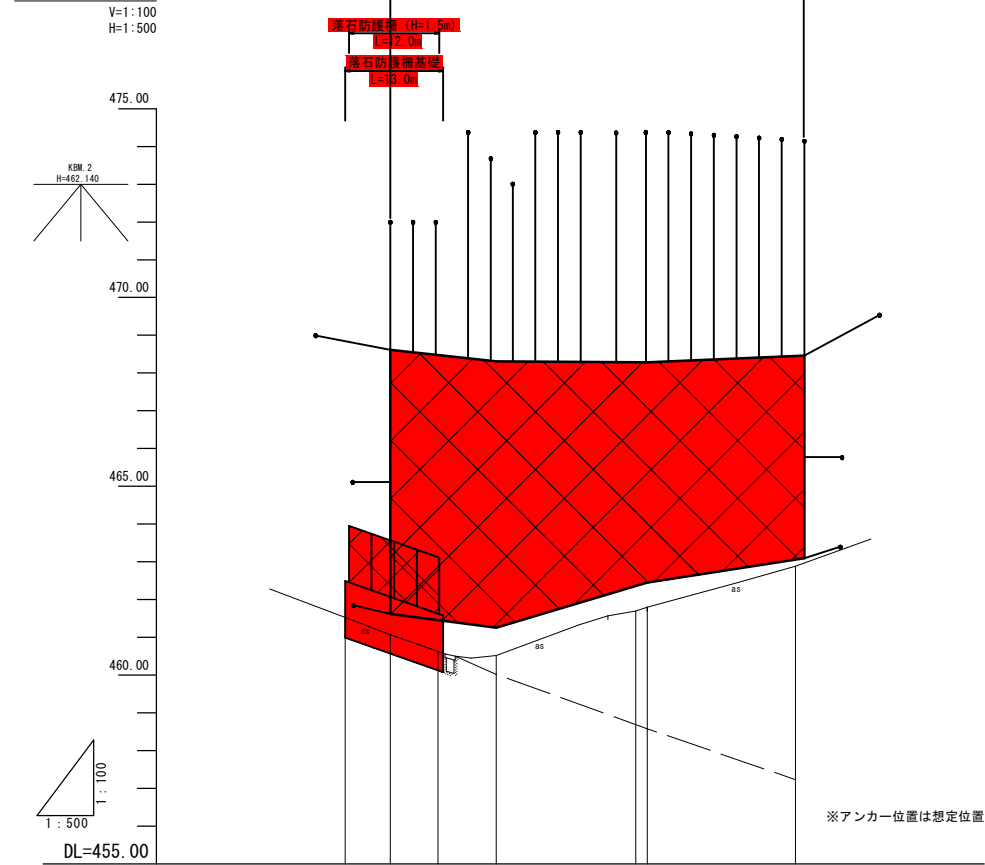
路線名	県道岸本江府線		
	県道岸本江府線(大瀧工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)		
図名	平面図		
位置	西伯郡伯耆町大瀧		
縮尺	S=1:250	単位	M
図号	全 12 葉中の内 1		
令和6年度施行	鳥取県		
	西部総合事務所米子県土整備局		

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする


IP1	
IA	9-13-20

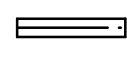
IP2	
IA	15-51-12

縦断面図



凡例

 ポケット式落石防護網

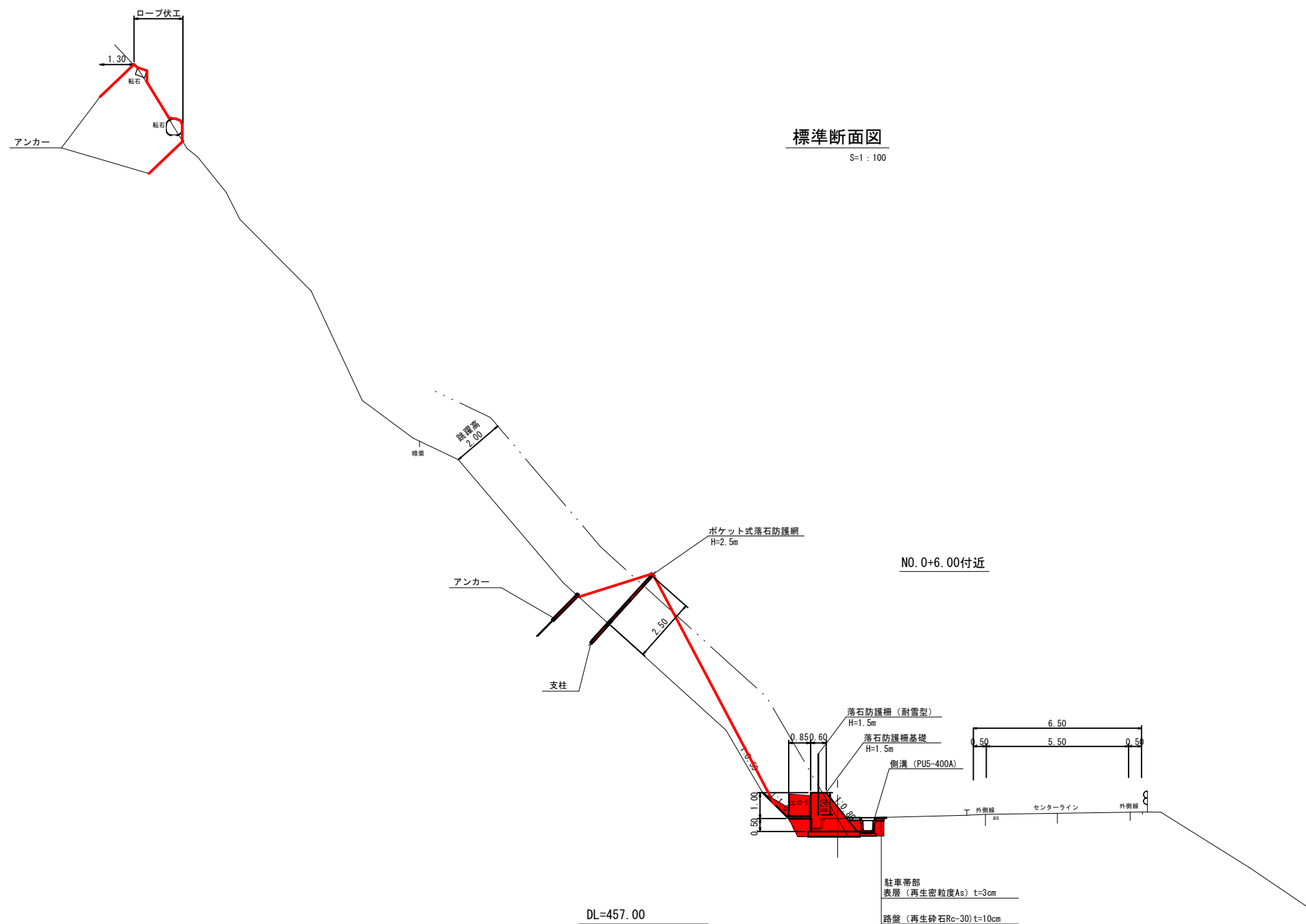
 落石防護柵基礎

勾配						
盛土高						
切土高						
計画高						
地盤高		461.53	461.07	460.63	460.52	461.78 461.00
追加距離		0.000	6.000	12.290	20.000	38.676 40.000
単距離		0.000	6.000	6.290	7.710	18.624 1.524
測点		+40.0	+46.00	IP1 +46.13-20	+40.1	IP2 +40.2
曲線						IP2 +40.2 A+15-51-11

R6要債_交付金(国補正)_起工設計

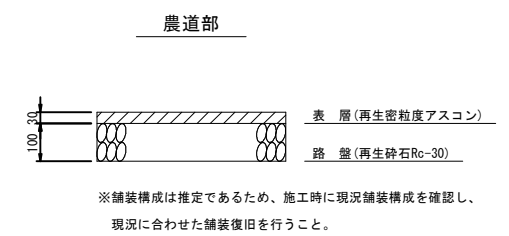
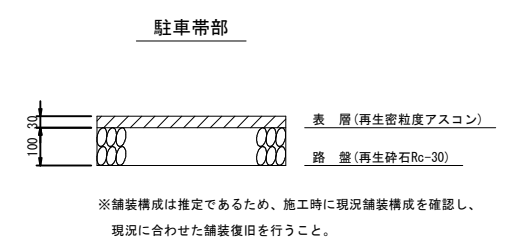
路線名	県道岸本江府線		
位置	県道岸本江府線(大瀧工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)		
図名	縦断面図		
位置	西伯郡伯耆町大瀧		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 12 葉中の内 2		
令和6年度施行	鳥取県		
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする



標準断面図
S=1:100

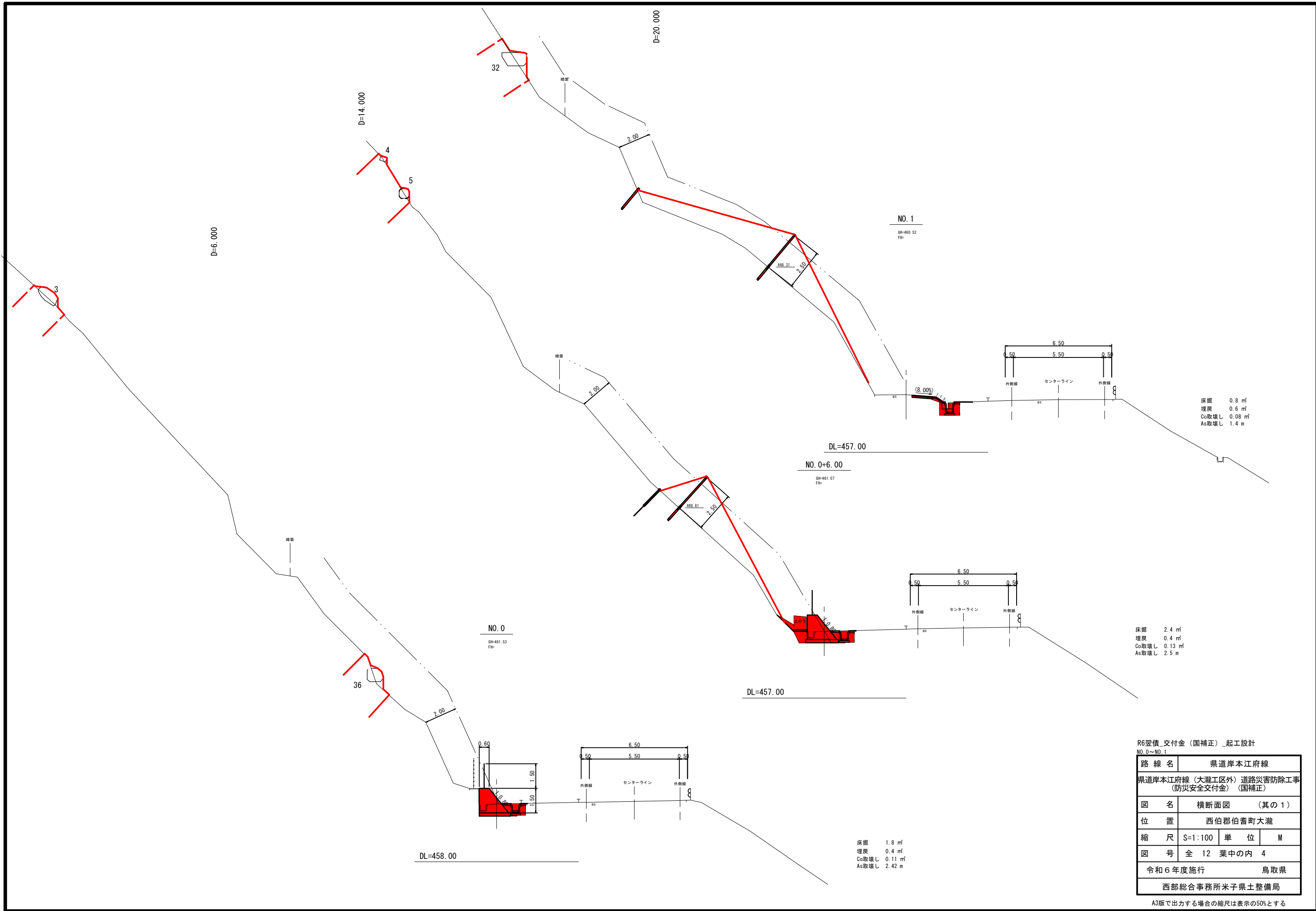
舗装構成図
S=1:10



R6翌債 交付金 (国補正) 起工設計

路線名	県道岸本江府線		
位置	県道岸本江府線 (大瀧工区外) 道路災害防除工事 (防災安全交付金) (国補正)		
図名	標準断面図		
位置	西伯郡伯耆町大瀧		
縮尺	S=1:100	単位	M
図号	全 12 葉中の内 3		
令和6年度施行	鳥取県		
西部総合事務所米子県土整備局			

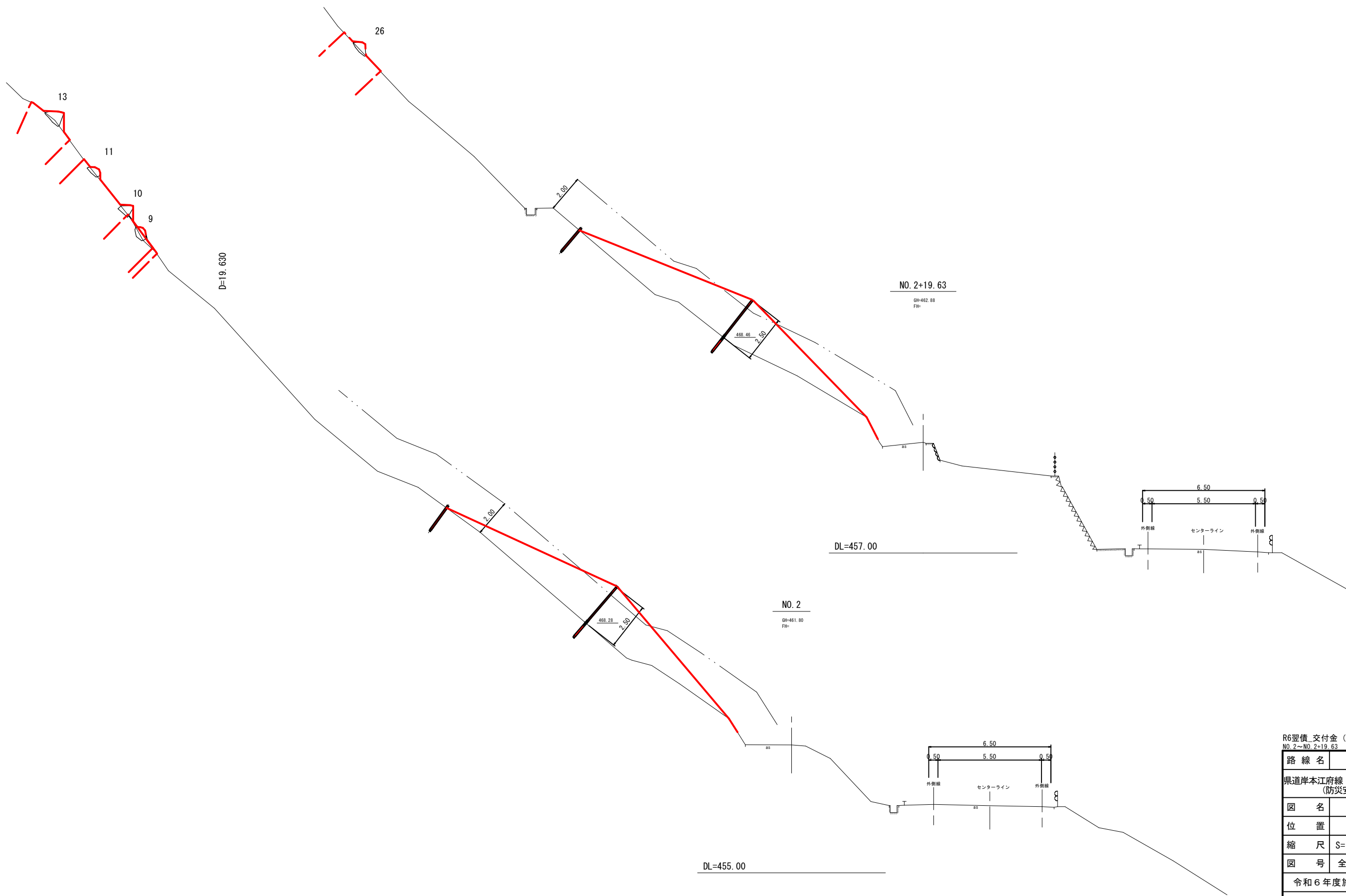
A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする



R6翌償_交付金(国補正)_起工設計
NO.0~NO.1

路線名	県道岸本江府線		
県道岸本江府線(大瀬工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)			
図名	横断面図 (其の1)		
位置	西伯郡伯耆町大瀬		
縮尺	S=1:100	単位	M
図号	全 12 葉中の内 4		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする



R6翌債_交付金(国補正)_起工設計
 NO. 2~NO. 2+19.63

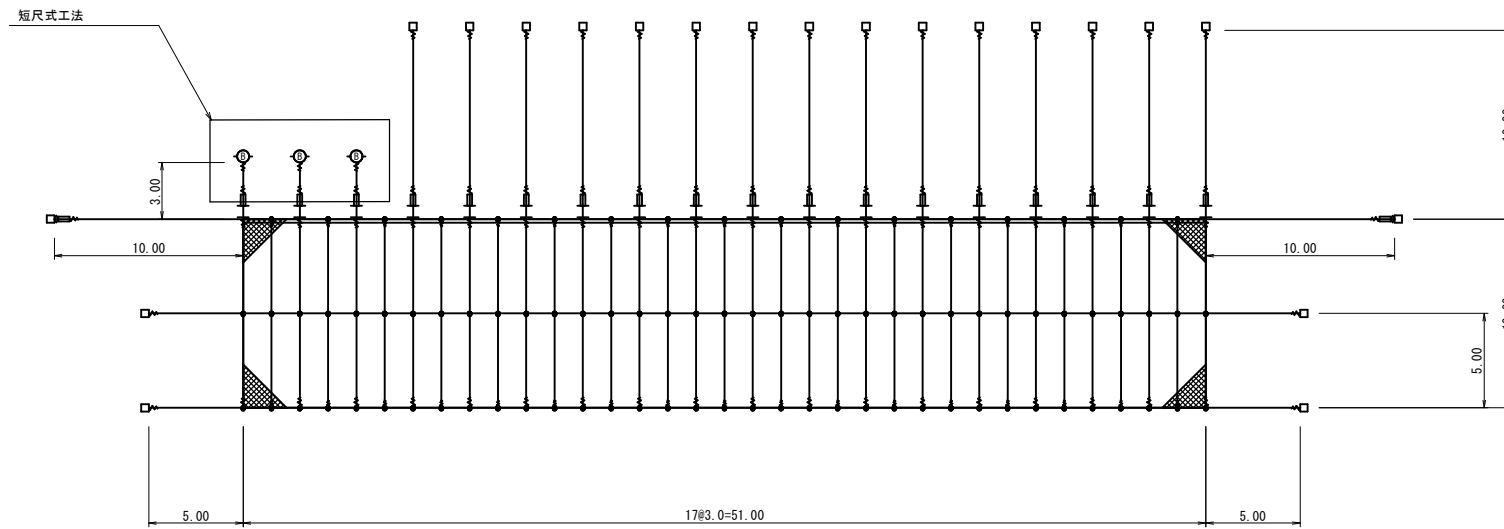
路線名	県道岸本江府線		
県道岸本江府線(大瀧工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)			
図名	横断面図 (其の2)		
位置	西伯郡伯耆町大瀧		
縮尺	S=1:100	単位	M
図号	全 12 葉中の内 5		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

ポケット式落石防護網 展開図 (参考図)

材料明細表

展開図
S=1/200
A=510.0 m²



ポケット式落石防護網			
名称	仕様・寸法 (mm)	数量	単位 記号
有効架設面積		510.0	m ²
金網	3.2φ × 50 × 50-3.3幅 Z-6S3	566.1	m ²
吊ロープ	3×7 G/O 14φ Znめっき	159.0	m
縦ロープ	3×7 G/O 14φ Znめっき	180.0	m
縦補強ロープ	3×7 G/O 12φ Znめっき	170.0	m
横ロープ	3×7 G/O 14φ Znめっき	193.0	m
クロスクリップ	(小) 3.2t × 60 × 60 Znめっき	87	個
巻付グリップ (E型)	14φ用-1100 Znめっき	62	本
巻付グリップ (E型)	12φ用-800 Znめっき	34	本
巻付グリップ (R型)	14φ用-1280 Znめっき	16	本
結合コイル	3.2φ × 50 × 300 Znめっき	730	個
パイプ式ターンバックル (J&E)	22φ × 320 Znめっき	20	本
ターンバックル取付金具 (小) 岩部用	Znめっき	1	個
ターンバックル取付金具 (大) 土砂部用	Znめっき	1	個
岩部用セメントアンカー	D25 (M24) × 1000 Znめっき	4	本
岩部用掘止アンカー	D22 (M20) × 1000 Znめっき	0	本
土砂部用ブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1400 400 D22 (M20) × 1000 Znめっき	3	本
土砂部用羽根付アンカー (B型ポケットアンカー)	114.3φ × 4.5-1630 2PL-6 × 300 × 300 Znめっき	17	本
岩部用ポケット支柱	H-100 × 100 × 6 × 8-2450 Znめっき	4	本
土砂部用ポケット支柱 (支柱補強用アンカー (岩部用) 付)	H-100 × 100 × 6 × 8-2450 (D22 (M20) × 1000) Znめっき	0	本
土砂部用ポケット支柱 (支柱補強用アンカー (土砂部用) 付) (B型付)	H-100 × 100 × 6 × 8-2450 (114.3φ × 4.5-1630 + 2PL-6 × 300 × 300) Znめっき	14	本
支柱補強用ロープ	3×7 G/O 12φ Znめっき	36.0	m
巻付グリップ (E型) (支柱補強用)	12φ用-800 Znめっき	12	本
巻付グリップ (R型) (支柱補強用)	12φ用-975 Znめっき	12	本
シャックル (支柱補強用)	SC-22 Znめっき	12	個

特記事項

- ・ アンカー数量は、岩部用：土砂部用=2：8で算出。
- ・ 図面は全て岩部用にて記載。(短尺部は土砂用アンカーにて表記)
- ・ 設置範囲、アンカー種類、支柱高さ等は現地詳細調査後に決定すること。
- ・ アンカー形状、名称は参考事例であり指定するものではない。
- ・ 図面は参考図であり指定するものではない。
施工は同等品以上の製品とすること。

- (1) 金網上端折り曲げ
0.2m
- (2) 結合コイル使用数量
- | | | |
|---------|-------|-----|
| 縦ロープ | 5mに8ヶ | 288 |
| 縦補強ロープ | 5mに5ヶ | 170 |
| 横ロープ | 3mに4ヶ | 136 |
| 最上段横ロープ | 3mに8ヶ | 136 |

R6要償交付金(国補正)起工設計

ポケット式落石防護網展開図(参考図)

路線名	県道岸本江府線		
	県道岸本江府線(大瀧工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)		
図名	ポケット式落石防護網展開図		
位置	西伯郡伯耆町大瀧		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 12 葉中の内 6		
	令和6年度施行		鳥取県
	西部総合事務所米子県土整備局		

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

ポケット式落石防護網標準図

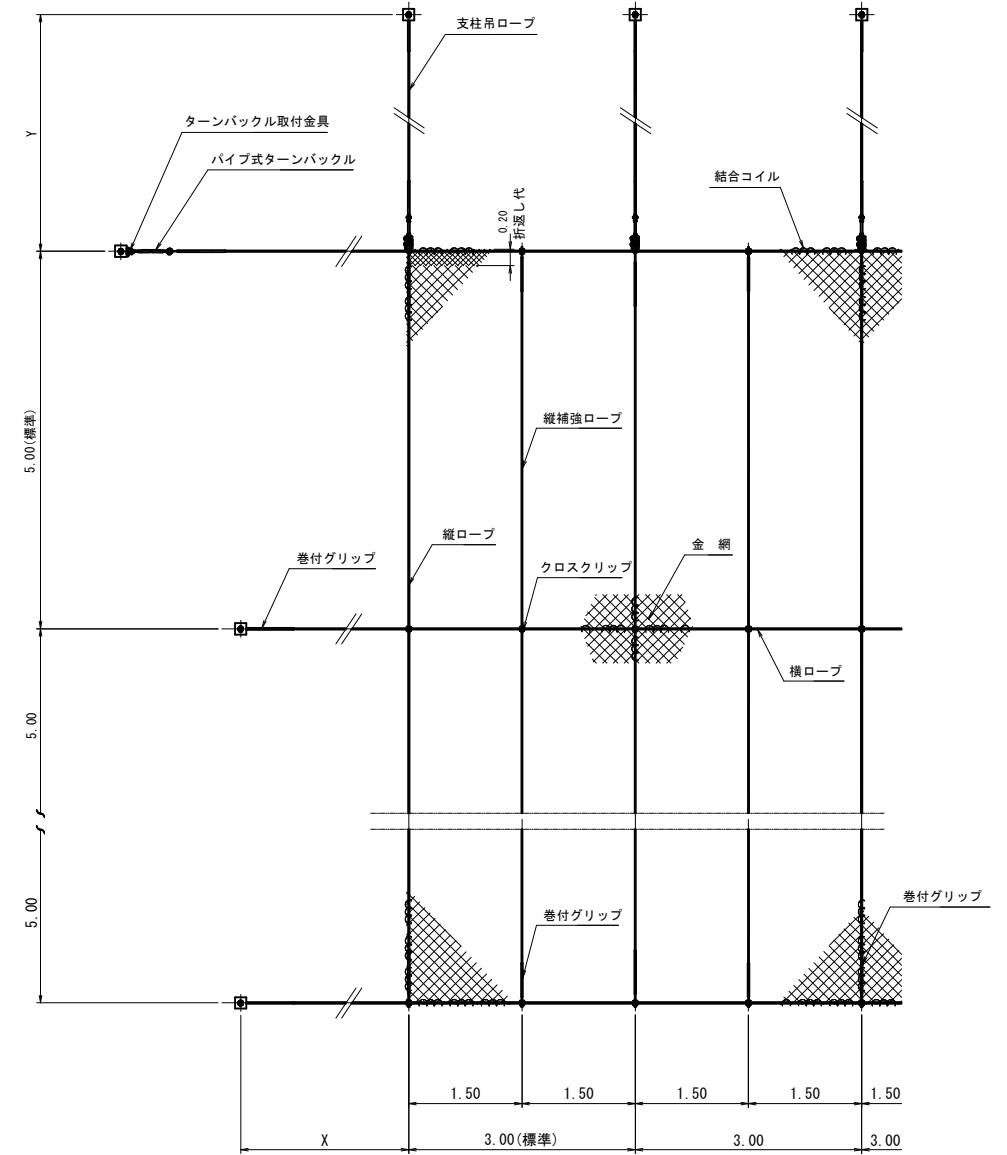
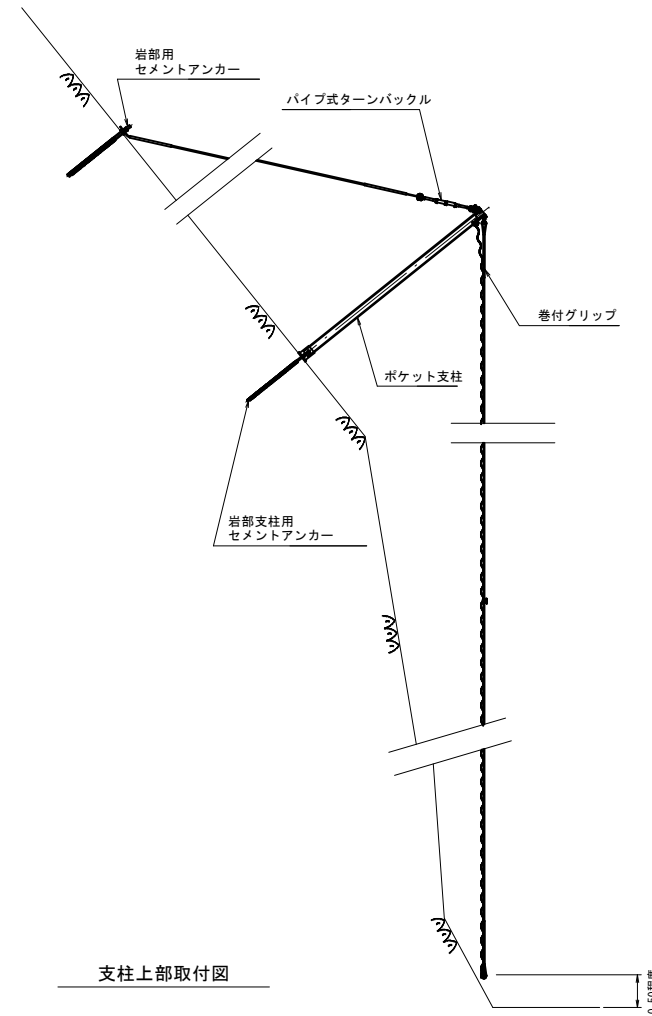
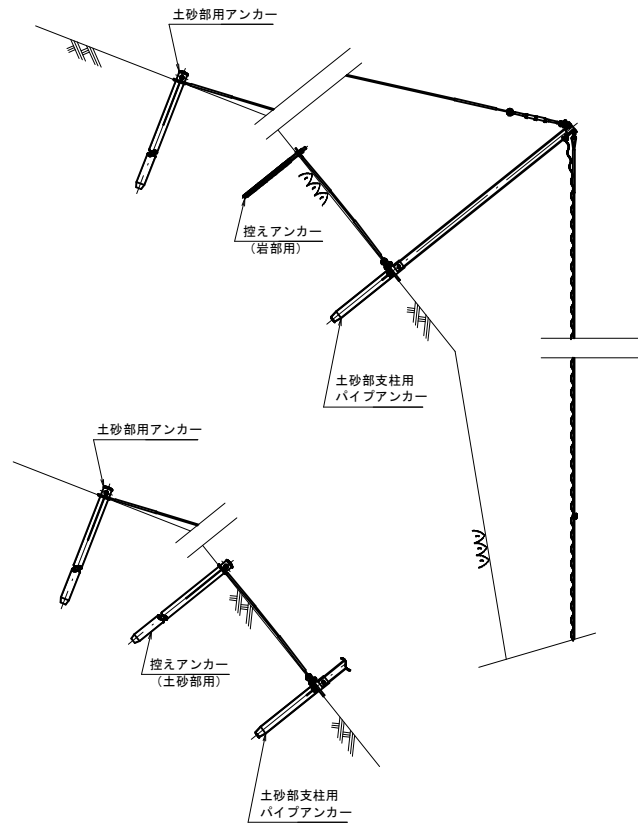
(積雪地用 支柱 H-100×100×6×8)

側面図

標準構造展開図

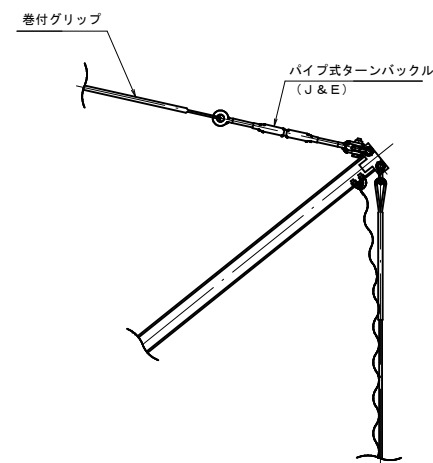
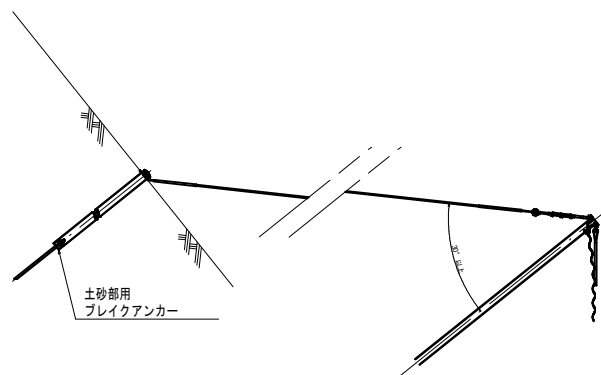
土砂部

岩部



短尺式土砂部

支柱上部取付図



特記
※各アンカーの施工に当たっては、現地地盤にて耐力確認を行うこと。
万一、必要耐力（試験荷重）に達しない場合には、施工方法やアンカーの種類について検討し、発注者と協議すること。

アンカーの種類	試験荷重	試験種別	備考
セメントアンカー	D25 (M24) × 1000	35 KN	軸方向引張試験 岩部
	D22 (M20) × 1000	25 KN	
羽根付アンカー (吊・横ロープ用)	114.3φ × 4.5-1630 2PL-6 × 300 × 600	35 KN	横方向引張試験 土砂部
土砂部用アンカー (短尺部吊ロープ用)	114.3φ × 4.5-2250	25 KN	
羽根付アンカー (支柱補強用)	114.3φ × 4.5-1630 2PL-6 × 300 × 300	25 KN	

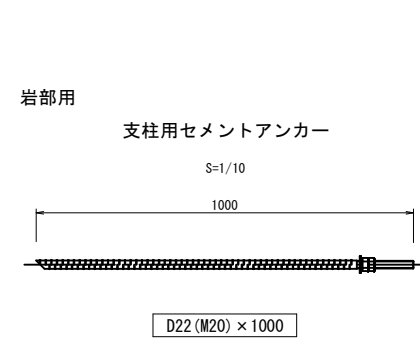
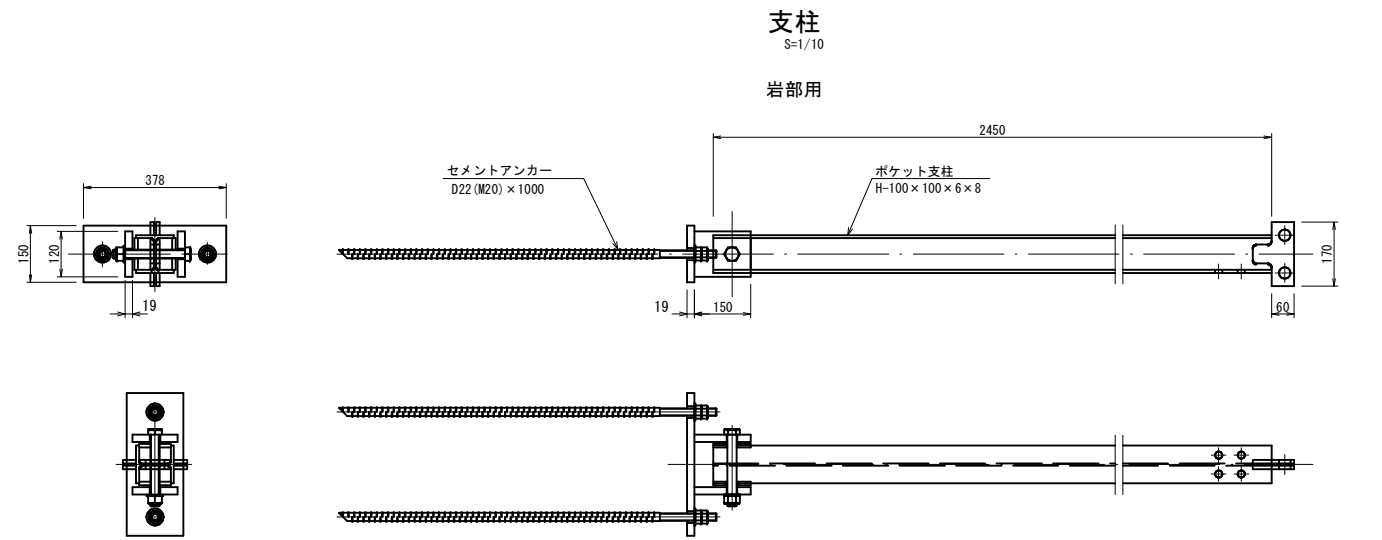
名称	金網	支柱吊ロープ	縦ロープ	横ロープ	縦補強ロープ	結合コイル	クロスクリップ	パイプ式ターンバックル
規格	3.2φ × 50 × 50	3 × 7 14φ	3 × 7 14φ	3 × 7 14φ	3 × 7 12φ	3.2φ × 50 × 300	(小) 3.2t × 60 × 60	22φ × 320

R6翌償 交付金 (国補正) 起工設計
ポケット式落石防護網

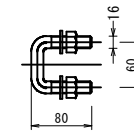
路線名	県道岸本江府線		
位置	県道岸本江府線 (大瀧工区外) 道路災害防除工事 (防災安全交付金) (国補正)		
図名	ポケット式落石防護網標準図		
位置	西伯郡伯耆町大瀧		
縮尺	単位	M	
図号	全 12 葉中の内 7		
令和 6 年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

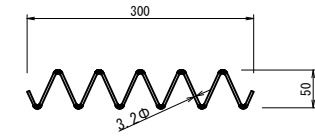
ポケット式落石防護網 部材図



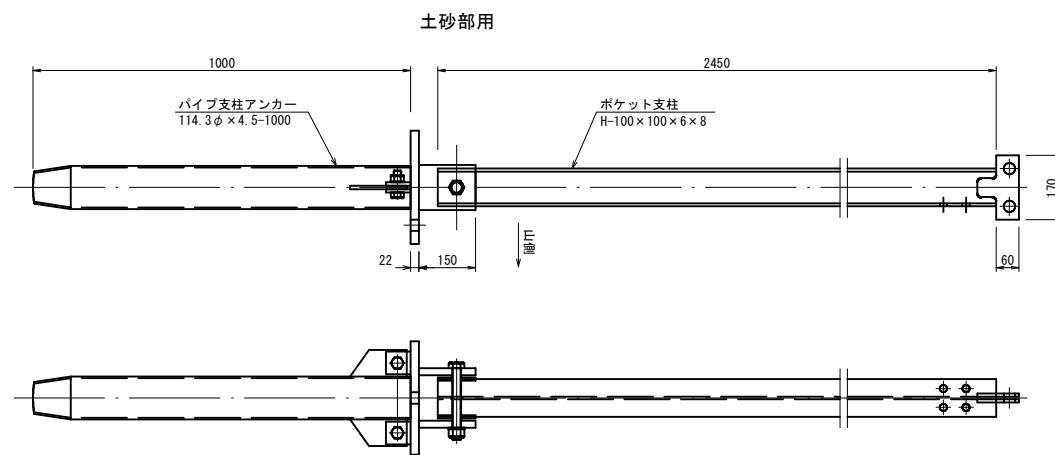
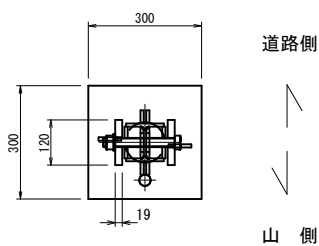
角Uボルト M16×60×80
S=1/5



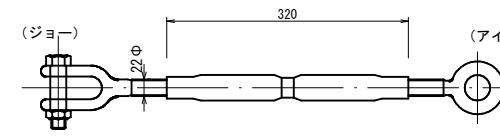
結合コイル 3.2φ
S=1/5



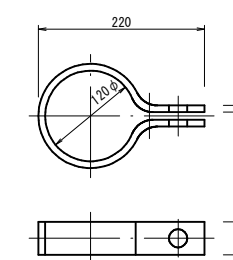
結合コイル使用数量	
最上段横ロープ	: 3mに8個
横ロープ	: 3mに4個
縦ロープ	: 5mに8個
縦補強ロープ	: 5mに5個



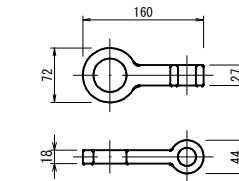
パイプ式ターンバックル (J&E) φ22
S=1/5



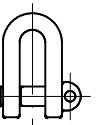
ターンバックル取付金具 (大) 土砂部用
S=1/5



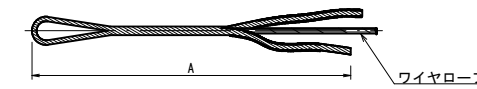
ターンバックル取付金具 (小) 岩部用
S=1/5



シャックル SC-22
S=1/5

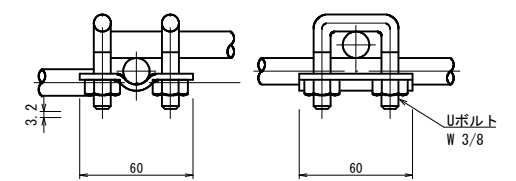


巻付グリップ



※図面は巻付長を途中までとしているが、必要巻付長はAすべてとする。

クロスクリップ (小) 3.2t × 60 × 60
S=1/2



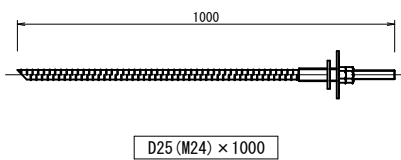
寸法表

区別	寸法	呼称寸法	A
巻付グリップ (E型)	14φ用-1100	1100	1100
	: 端末用	12φ用-800	800
巻付グリップ (R型)	14φ用-1280	1280	1280
	: パイプ用	12φ用-975	975

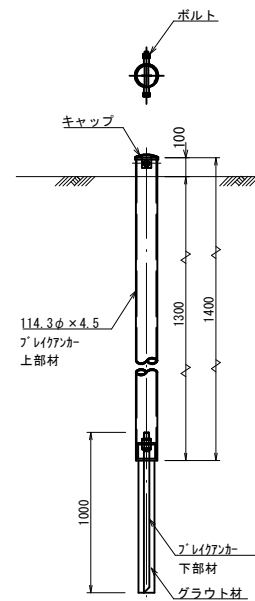
特記事項

- アンカー形状、名称は参考事例であり指定するものではない。
- 図面は参考図であり指定するものではない。
- 施工は同等品以上の製品とすること。

岩部用
セメントアンカー
S=1/10

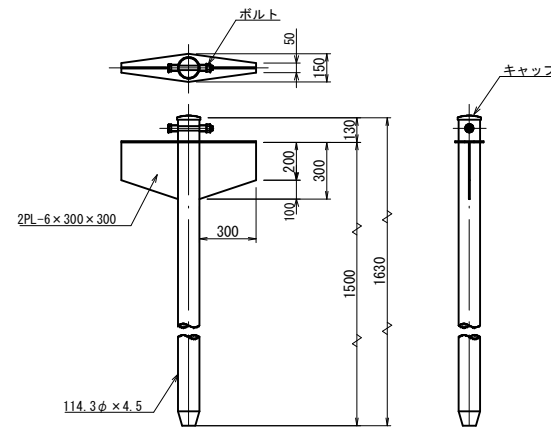


短尺部用
114.3φ × 4.5



土砂部用
羽根付アンカー (B型ロケット)
S=1/20

114.3φ × 4.5-1630



R6翌償_交付金 (国補正) 起工設計
ポケット式落石防護網

路線名	県道岸本江府線		
位置	県道岸本江府線 (大瀬工区外) 道路災害防除工事 (防災安全交付金) (国補正)		
図名	ポケット式防護網部材図		
位置	西伯郡伯耆町大瀬		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 12 葉中の内 8		
令和6年度施行	鳥取県		
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

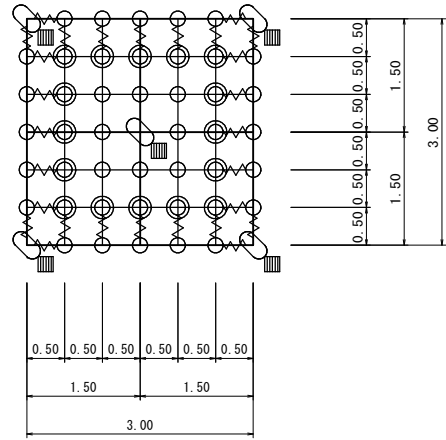
ロープ伏工展開図 (参考図)

1号ロープ伏工

S=1/50

A=9.0 m²

番号 3, 5, 9, 13, 32, 36

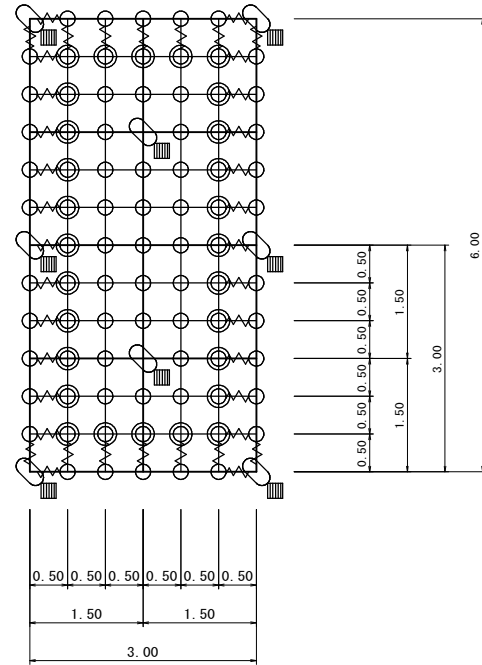


2号ロープ伏工

S=1/50

A=18.0 m²

番号 10~12

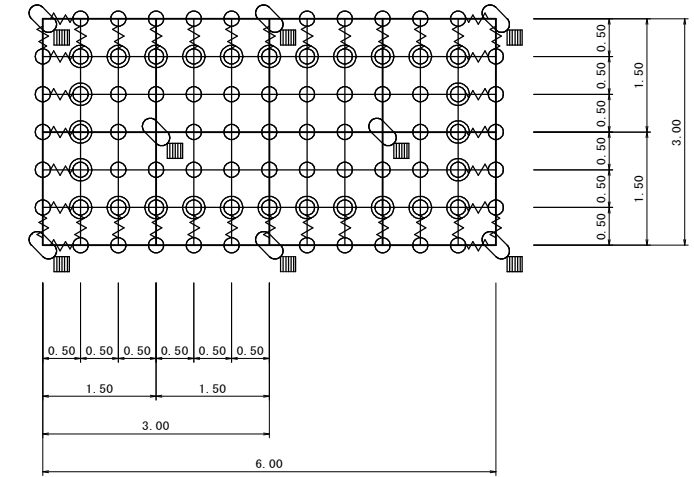


3号ロープ伏工

S=1/50

A=18.0 m²

番号 26



高耐久仕様 材料明細表

ロープ伏工

名称	仕様・寸法 (mm)	単重 (kg)	総重量 (kg)	数量	単位	割増	記号
主ロープ	縦 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	4.8	9.5	m	9.0×1.05	┆
	横 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	4.8	9.5	m	9.0×1.05	┆
補強ロープ	縦 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	6.3	12.6	m	12.0×1.05	┆
	横 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	6.3	12.6	m	12.0×1.05	┆
巻付グリッ (E型) 主ロープ用	12φ用-800 ZA-300	0.6 kg/本	7.2	12	本	┆	┆
巻付グリッ (E型) 補強ロープ用	12φ用-800 ZA-300	0.6 kg/本	9.6	16	本	┆	┆
岩部用セメントアンカー	D22 (M20) × 1000 Znめつき	4.7 kg/本	4.7	1	本		■
土被り部用ブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1100 D22 (M20) × 750 Znめつき	23.1 kg/本	23.1	1	本		⊗
土砂部用ブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1400 D22 (M20) × 750 Znめつき	25.0 kg/本	75.0	3	本		⊗
十字アンカーグリッ	12φ用 50×95 Znめつき	0.7 kg/個	3.5	5	個		⊕
Vクリッ	(大) 4.0t × 109 Znめつき	0.3 kg/個	4.8	16	個		⊕
	(小) 3.2t × 92 Znめつき	0.2 kg/個	5.6	28	個		⊕
材料	合計		155.7kg				

高耐久仕様 材料明細表

ロープ伏工

名称	仕様・寸法 (mm)	単重 (kg)	総重量 (kg)	数量	単位	割増	記号
主ロープ	縦 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	9.5	18.9	m	18.0×1.05	┆
	横 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	7.9	15.8	m	15.0×1.05	┆
補強ロープ	縦 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	12.6	25.2	m	24.0×1.05	┆
	横 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	12.6	25.2	m	24.0×1.05	┆
巻付グリッ (E型) 主ロープ用	12φ用-800 ZA-300	0.6 kg/本	9.6	16	本	┆	┆
巻付グリッ (E型) 補強ロープ用	12φ用-800 ZA-300	0.6 kg/本	14.4	24	本	┆	┆
岩部用セメントアンカー	D22 (M20) × 1000 Znめつき	4.7 kg/本	9.4	2	本		■
土被り部用ブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1100 D22 (M20) × 750 Znめつき	23.1 kg/本	23.1	1	本		⊗
土砂部用ブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1400 D22 (M20) × 750 Znめつき	25.0 kg/本	125.0	5	本		⊗
十字アンカーグリッ	12φ用 50×95 Znめつき	0.7 kg/個	5.6	8	個		⊕
Vクリッ	(大) 4.0t × 109 Znめつき	0.3 kg/個	8.4	28	個		⊕
	(小) 3.2t × 92 Znめつき	0.2 kg/個	11.0	55	個		⊕
材料	合計		249.1kg				

高耐久仕様 材料明細表

ロープ伏工

名称	仕様・寸法 (mm)	単重 (kg)	総重量 (kg)	数量	単位	割増	記号
主ロープ	縦 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	7.9	15.8	m	15.0×1.05	┆
	横 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	9.5	18.9	m	18.0×1.05	┆
補強ロープ	縦 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	12.6	25.2	m	24.0×1.05	┆
	横 3×7 ZA/0 12φ ZA-180	0.5 kg/m	12.6	25.2	m	24.0×1.05	┆
巻付グリッ (E型) 主ロープ用	12φ用-800 ZA-300	0.6 kg/本	9.6	16	本	┆	┆
巻付グリッ (E型) 補強ロープ用	12φ用-800 ZA-300	0.6 kg/本	14.4	24	本	┆	┆
岩部用TSKセメントアンカー	D22 (M20) × 1000 Znめつき	4.7 kg/本	9.4	2	本		■
土被り部用TSKブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1100 D22 (M20) × 750 Znめつき	23.1 kg/本	23.1	1	本		⊗
土砂部用TSKブレイクアンカー-25	114.3φ × 4.5-1400 D22 (M20) × 750 Znめつき	25.0 kg/本	125.0	5	本		⊗
十字アンカーグリッ	12φ用 50×95 Znめつき	0.7 kg/個	5.6	8	個		⊕
Vクリッ	(大) 4.0t × 109 Znめつき	0.3 kg/個	8.4	28	個		⊕
	(小) 3.2t × 92 Znめつき	0.2 kg/個	11.0	55	個		⊕
材料	合計		249.1kg				

特記事項

・下記割合にて数量算出 (但し、図中表記はすべて岩部用)

アンカー
 岩部用 - 20%
 土被り部用 - 20%
 土砂部用 - 60%

・施工範囲、アンカー種類等は現地詳細調査後に決定すること。
 ・岩部用、土被り部用、土砂部用アンカーはせん断方向及び引抜方向に抵抗するアンカーとすること。
 ・図面は参考図であり指定するものではない。施工は同等品以上の製品とすること。
 ・アンカー形状、名称は参考事例であり指定するものではない。

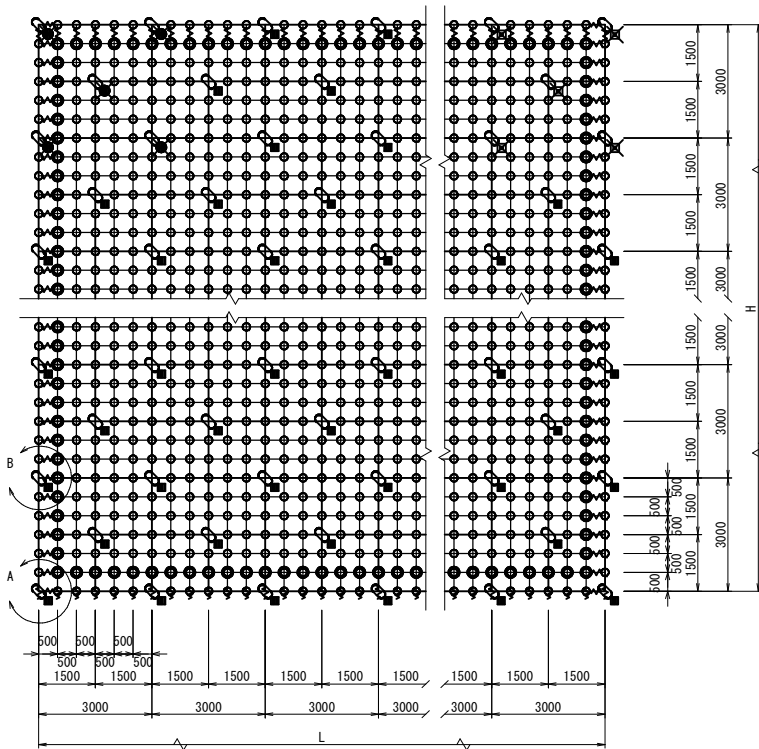
R6翌償_交付金 (国補正) 起工設計
 (参考図) ロープ伏工展開図

路線名	県道岸本江府線		
位置	県道岸本江府線 (大瀬工区外) 道路災害防除工事 (防災安全交付金) (国補正)		
図名	ロープ伏工展開図		
位置	西伯郡伯耆町大瀬		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 12 葉中の内 9		
令和6年度施行	鳥取県		
西部総合事務所米子県土整備局			

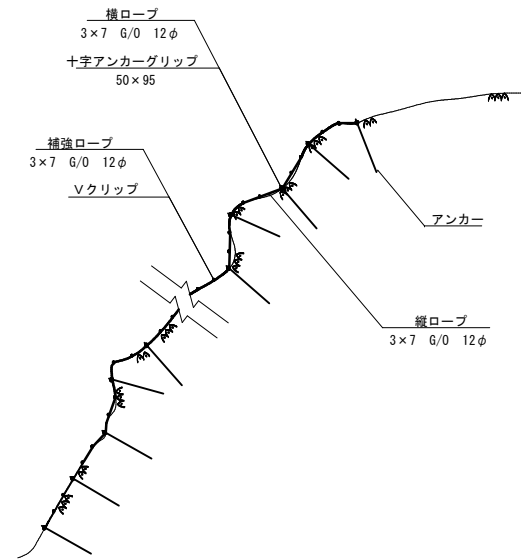
A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

ロープ伏工（プラスネット）標準図（参考図）

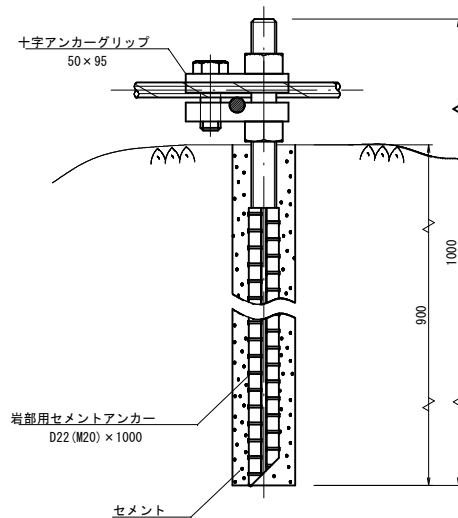
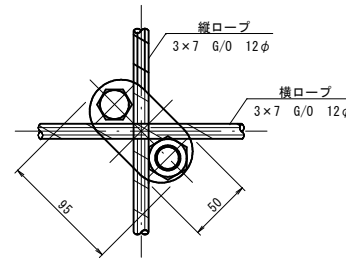
標準構造展開図
S=1/100



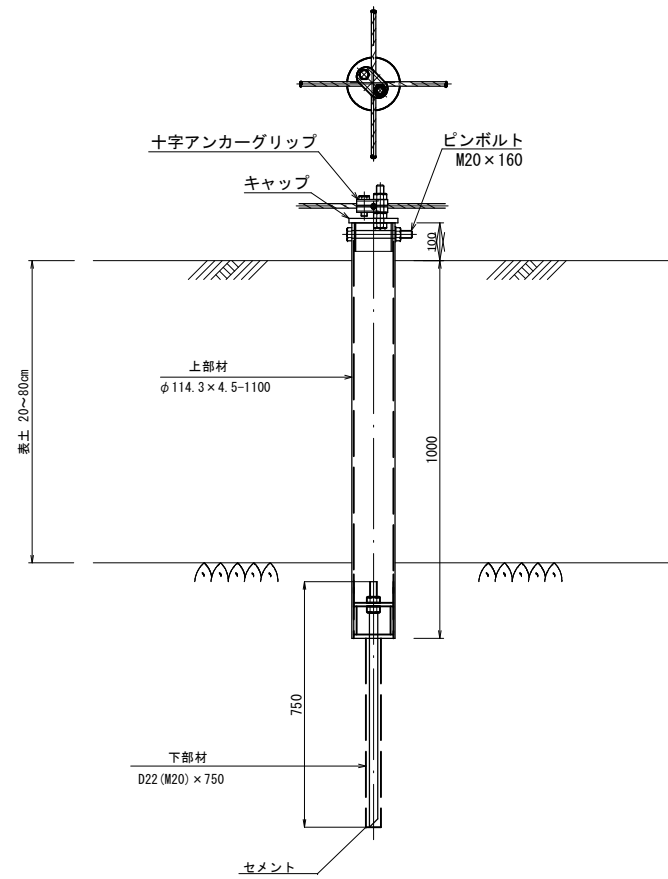
横断面図
S=1/100



岩部用セメントアンカー
十字アンカーグリップ
S=1/3

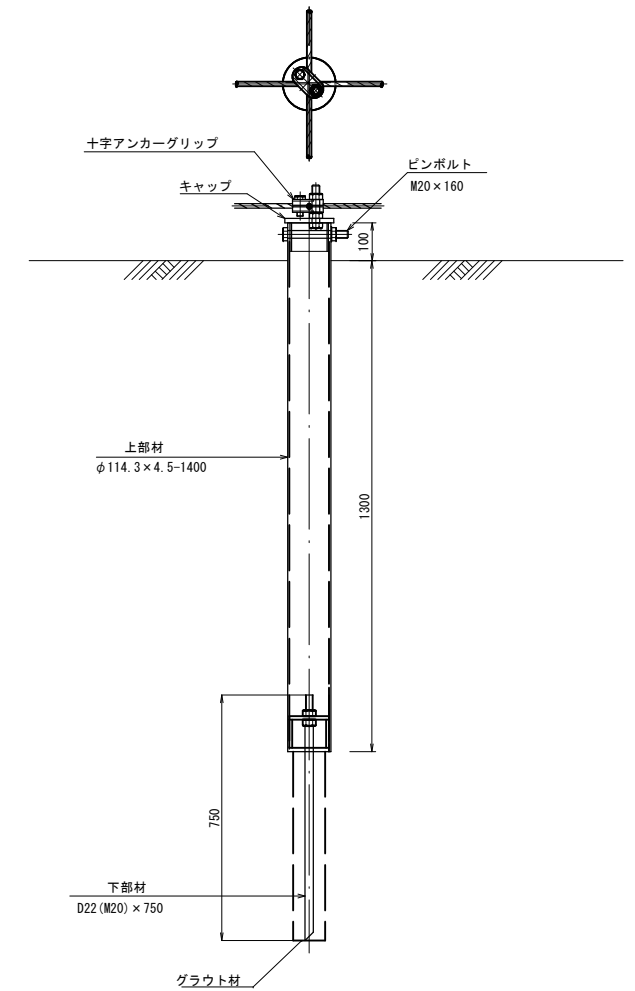


土被り部用ブレイクアンカー-25
S=1/10



アンカー耐力は以下の条件における数値です。
上部材：N値=3の地盤
下部材：軟岩
条件により仕様異なる場合があります。

土砂部用ブレイクアンカー-25
S=1/10



アンカー耐力は以下の条件における数値です。
上部材：N値=3の地盤
下部材：N=30の地盤
条件により仕様異なる場合があります。

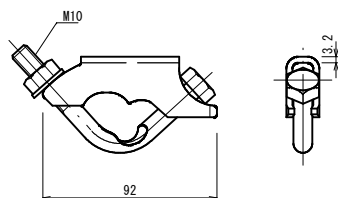
部品明細表

名称	仕様・寸法 (mm)	記号	
主ロープ	縦	3×7 G/0 12φ	—
	横	3×7 G/0 12φ	—
補強ロープ	縦	3×7 G/0 12φ	—
	横	3×7 G/0 12φ	—
巻付グリップ (E型)	12φ用-800	—	
岩部用セメントアンカー	D22 (M20) × 1000	■	
土被り部用ブレイクアンカー-25	上部材	φ114.3φ × 4.5-1100	⊗
	下部材	D22 (M20) × 750	⊗
土砂部用ブレイクアンカー-25	上部材	φ114.3φ × 4.5-1400	⊗
	下部材	D22 (M20) × 750	⊗
十字アンカーグリップ	12φ用 50×95	⊕	
Vクリップ	(大)	4.0t × 109	⊕
	(小)	3.2t × 92	⊕

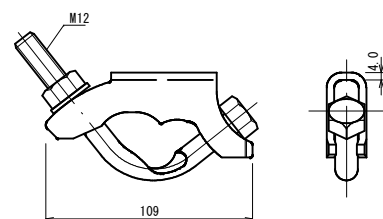
※1 表記なき部材は全て亜鉛めっき仕様とする。

※2 アンカー形状、名称は参考事例であり指定するものではない。

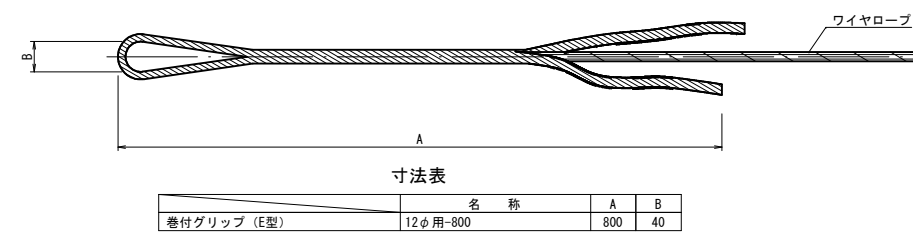
Vクリップ (小)
S=1/2



Vクリップ (大)
S=1/2



巻付グリップ
S=1/5



アンカー確認試験

アンカーの種類	試験体	試験荷重	試験種別
岩部用セメントアンカー	本設アンカー	25 kN	軸方向引抜試験
土被り部用及び土砂部用ブレイクアンカー	本設アンカー	25 kN	軸方向引抜試験及び横方向引抜試験

- 特記事項
- ・施工範囲、アンカー種類等は現地詳細調査後に最終決定すること
 - ・地山とロープのなす角度が45°以上となる場合は、引抜抵抗を期待できるアンカーを使用すること。
 - ・図面は参考図であり指定するものではない。施工は同等品以上の製品とすること。

R6翌償交付金 (国補正) 起工設計
(参考図) ロープ伏工 (プラスネット)

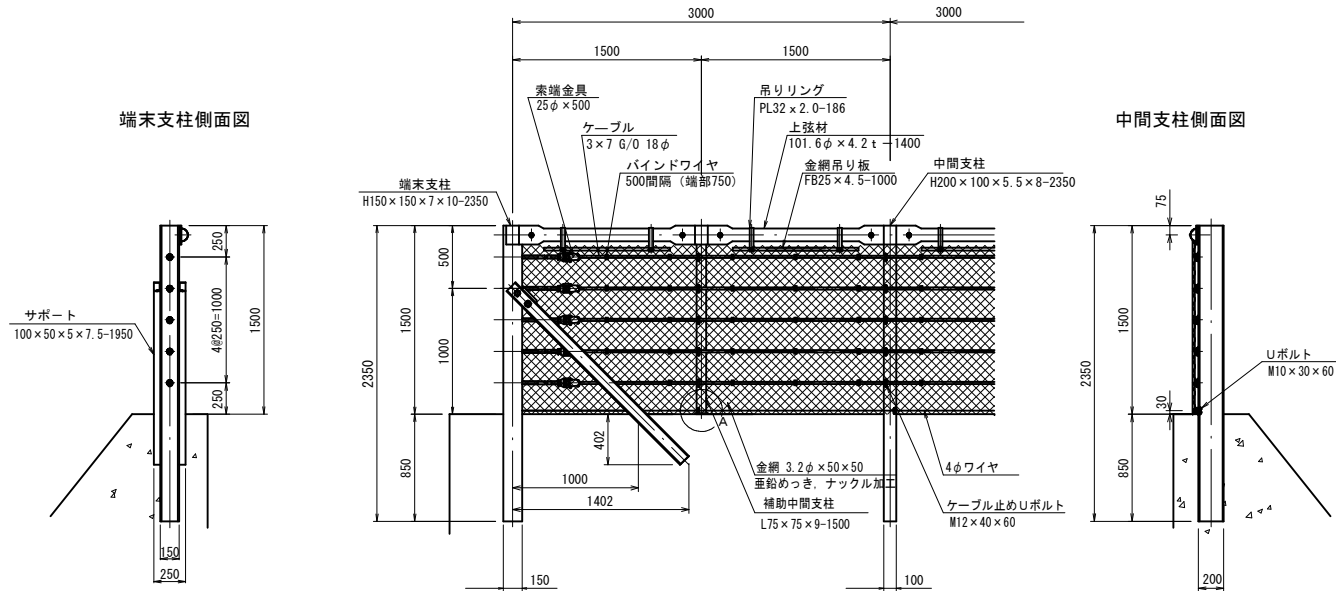
路線名	県道岸本江府線
位置	県道岸本江府線 (大瀬工区外) 道路災害防除工事 (防災安全交付金) (国補正)
図名	ロープ伏工標準図
位置	西伯郡伯耆町大瀬
縮尺	図示 単位 M
図号	全 12 葉中の内 10
令和6年度施行	鳥取県
西部総合事務所米子県土整備局	

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

落石防護柵標準図

(H=1.5m) 耐雪型 (参考図)

正面図 S=1:30



【設計条件】

- 荷重条件
 - 自重 無筋コンクリート 23kN/m³
- 土圧条件
 - 常時 せん断抵抗角 φ=30°
 - 単位体積重量 γ=19kN/m³
 - 堆積土砂 せん断抵抗角 φ=30°
 - 単位体積重量 γ=19kN/m³
 - 落石 せん断抵抗角 φ=30°
 - 単位体積重量 γ=26kN/m³
 - 落石エネルギー E=50.4kJ
- 基礎地盤条件
 - 積雪 積雪深 H=1.6m
 - 単位体積重量 γ=3.5kN/m³
 - グライド係数 N=2.0 (北向き斜面)
 - 砂質土 摩擦係数 μ=0.6
 - 許容支持力度
 - 常時 qa=200kN/m² ≥ 42.5kN/m² (計算値)
 - 落石時 qa=300kN/m² ≥ 92.5kN/m²
 - 土砂堆積時 qa=400kN/m² ≥ 41.2kN/m²
 - 地震時 qa=300kN/m² ≥ 35.3kN/m²
 - 積雪時 qa=300kN/m² ≥ 46.9kN/m²

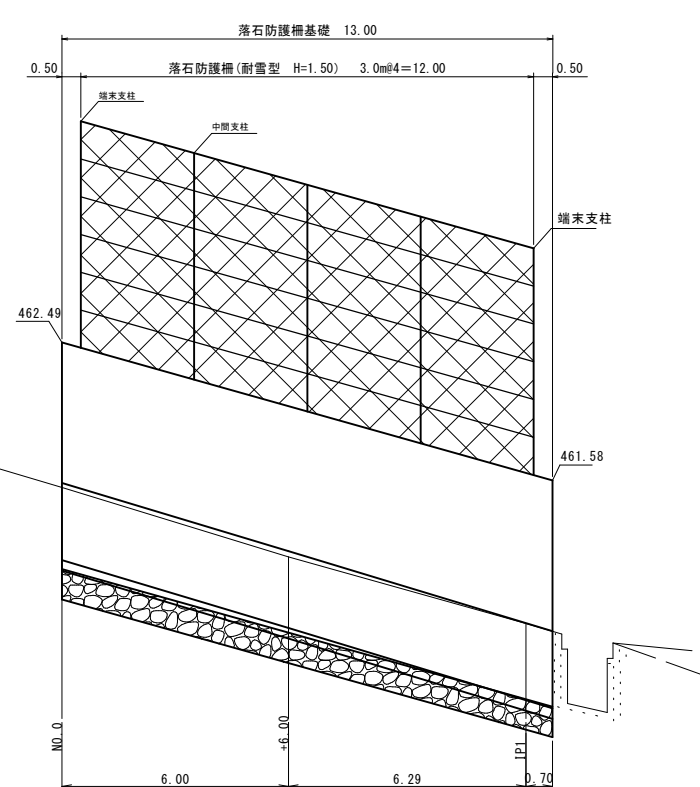
※ 落下防護柵基礎は、平板載荷試験等により現地盤の支持力度確認を行うこと。

数量表 (10.0m 当り)

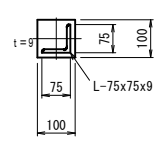
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N	m ³	18.000
型枠	小構造物	m ²	34.22
鉄筋	D16 L1490	kg	15.50
鉄筋	D13 L1490	kg	9.88
基礎砕石	Rc-40 t=20cm	m ²	20.00
水抜きパイプ	VUφ50 L=1400	m	4.7
張コンクリート	18N	m ³	1.230

落石防護柵基礎展開図 (参考図)

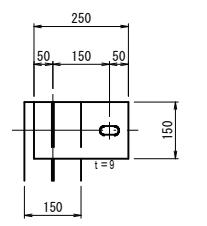
H=1:100
V=1:25



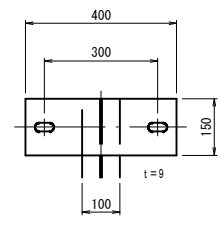
A部詳細図 S=1:10



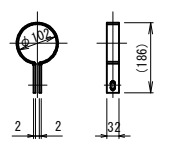
上弦材取付P L詳細図 (端部支柱) S=1:10



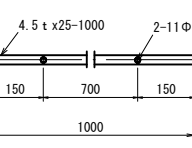
中間支柱天端寸法図 S=1:10



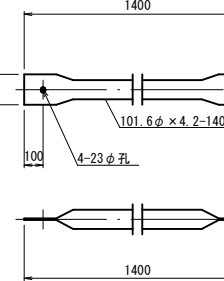
吊りリング詳細図 S=1:10



金網吊り板詳細図 S=1:10



上弦材詳細図 S=1:20



部品明細表

大別	部品名	寸法 (mm)	表面処理
ケーブル構成	ワイヤロープ	3×7 18φ	Znめっき
	金網	3.2φ×50×50	Znめっき
	ワイヤ	4.0φ 2本	Znめっき
中間支柱構成	中間支柱	H-200×100×5.5×8	Znめっき
	Uボルト	M12×40×60 M10×30×60	Znめっき
端部支柱構成	端部支柱	H-150×150×7×10	Znめっき
	サポート	L-100×50×5×7.5	Znめっき
	ボルト	M27×60	Znめっき
	金網止め丸棒	7φ×1500	Znめっき
	角Uボルト	M8×60×40	Znめっき
	索端金具	25φ×500	Znめっき
	補助中間支柱	L-75×75×9	Znめっき
端部支柱構成	Uボルト	M12×40×60 M10×30×60	Znめっき
	上弦材	101.6φ×4.2t	Znめっき
	ボルト	M20×50	Znめっき
	吊りリング	2.0t×32×186	Znめっき
	金網吊り板	4.5t×25×1000	Znめっき
	ボルト	M8×45	Znめっき

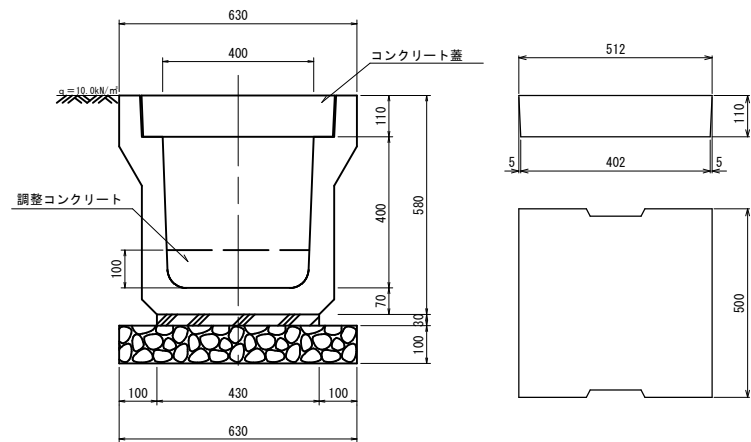
※製品は同等品以上とする

R6翌償交付金 (国補正) 起工設計
落石防護柵 (H=1.5m)、落石防護柵基礎

路線名	県道岸本江府線
位置	県道岸本江府線 (大瀬工区外) 道路災害防除工事 (防災安全交付金) (国補正)
図名	落石防護柵標準図
位置	西伯郡伯耆町大瀬
縮尺	図示 単位 M、MM
図号	全 12 葉中の内 11
令和6年度施行	鳥取県
西部総合事務所米子県土整備局	

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

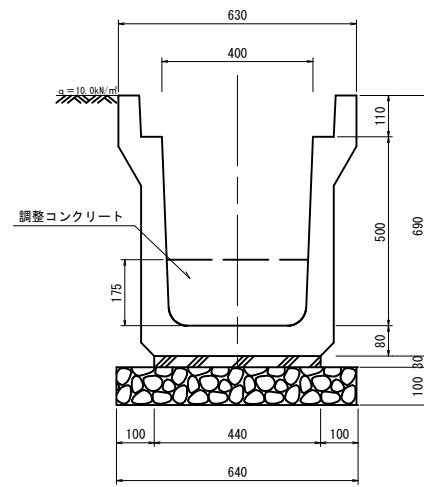
プレキャストU型側溝 (PU5-400A, PUC5)
S=1:10



数量表(10.0m)当り

名称	規格	単位	数量
側溝	JIS A 5372 L=2000	個	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.129
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	6.30

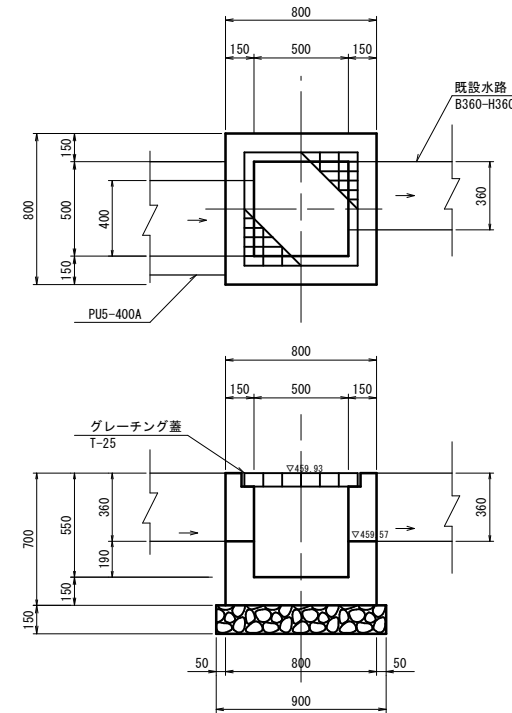
プレキャストU型側溝 (PU5-400B)
S=1:10



数量表(10.0m)当り

名称	規格	単位	数量
側溝	JIS A 5372 L=2000	個	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.132
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	6.40

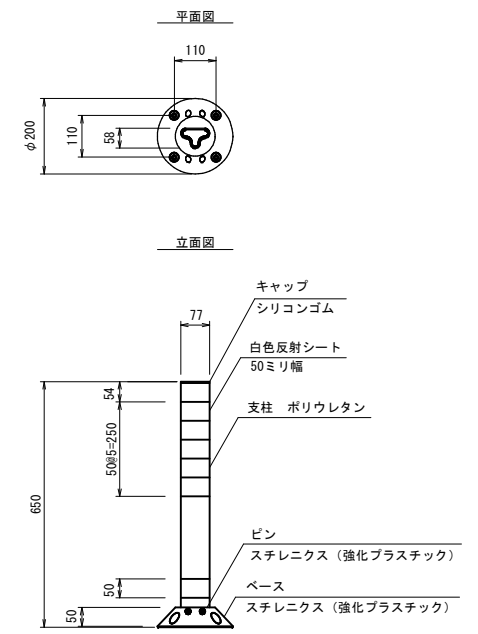
集水樹
S=1:20



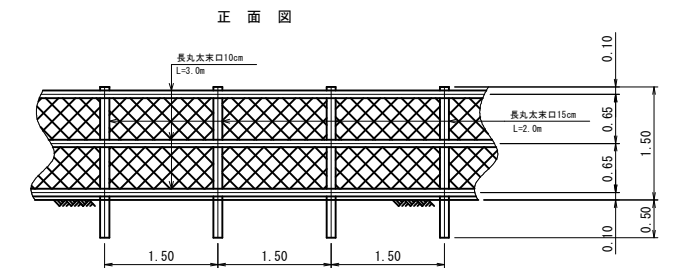
数量表(1.0箇所)当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N	m ³	0.269
型枠	小型	m ²	3.31
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	0.81
グレーチング蓋	T-25 B500-L500(別用)	枚	1.0

ラバーポール (参考図)
S=1:10



仮設防護柵(H=1.5m)
S=1:50



材料表 3m当り

名称	規格	単位	数量
杭材 (杭用)	松丸太 末口15cm L=2.0m	本	2
杭材 (横桁用)	松丸太 末口10cm L=3.0m	本	3
杭材 (支保杭用)	松丸太 末口15cm L=1.2m	本	2
杭材 (支保杭用)	松丸太 末口10cm L=0.9m	本	2
金網	菱形4mm×50mm目	m ²	4.8
土布シート	2.7m×3.0m×0.5mm	m ²	5.0

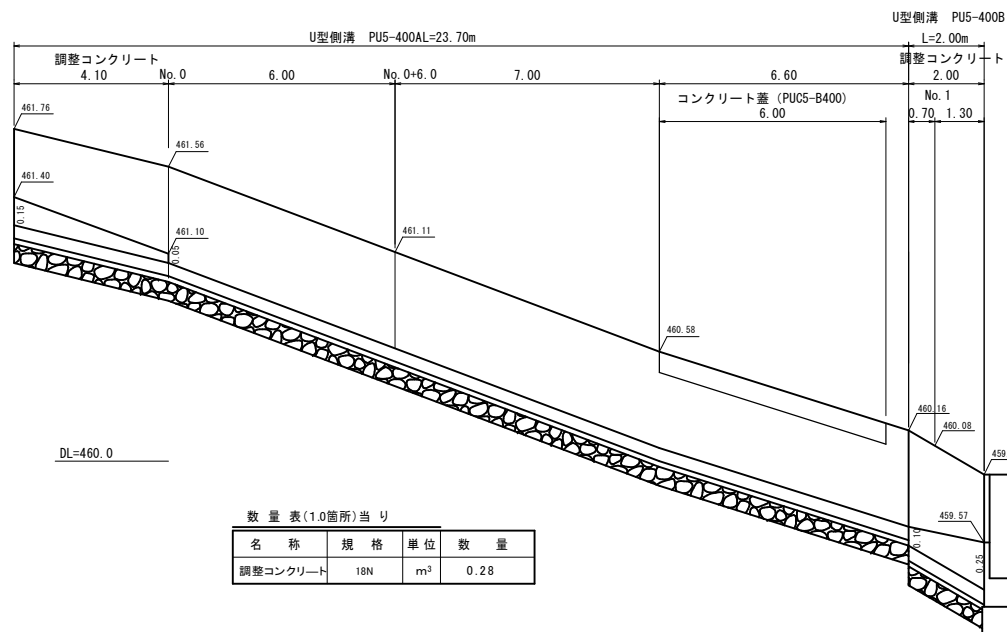
特記事項
※仮設は参考であり指定するものではない
※小割を行う場合は飛散防止対策をおこなうこと

R6翌債_交付金(国補正)_起工設計
側溝、集水樹、路肩保護コンクリート

路線名	県道岸本江府線
位置	西伯郡伯耆町大瀧
縮尺	図示 単位 M
図号	全 12 葉中の内 12
令和6年度施行	鳥取県
西部総合事務所米子県土整備局	

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

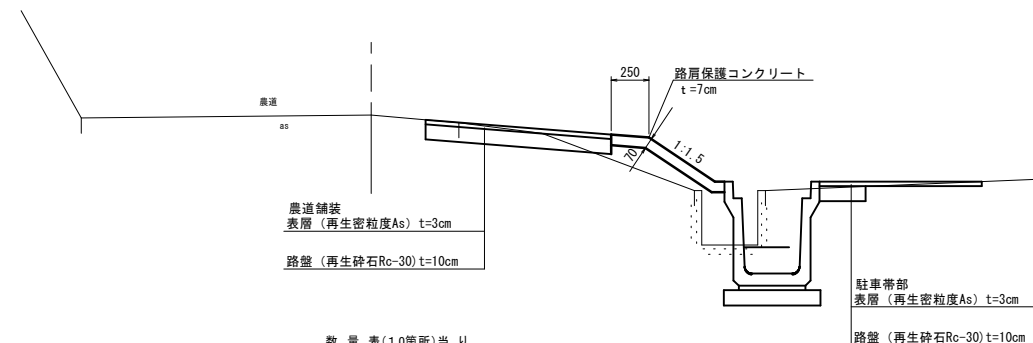
U型側溝 PU5-400A縦断面図 (参考図)
H=1:100
V=1:20



数量表(1.0箇所)当り

名称	規格	単位	数量
調整コンクリート	18N	m ³	0.28

路肩保護コンクリート
S=1:25

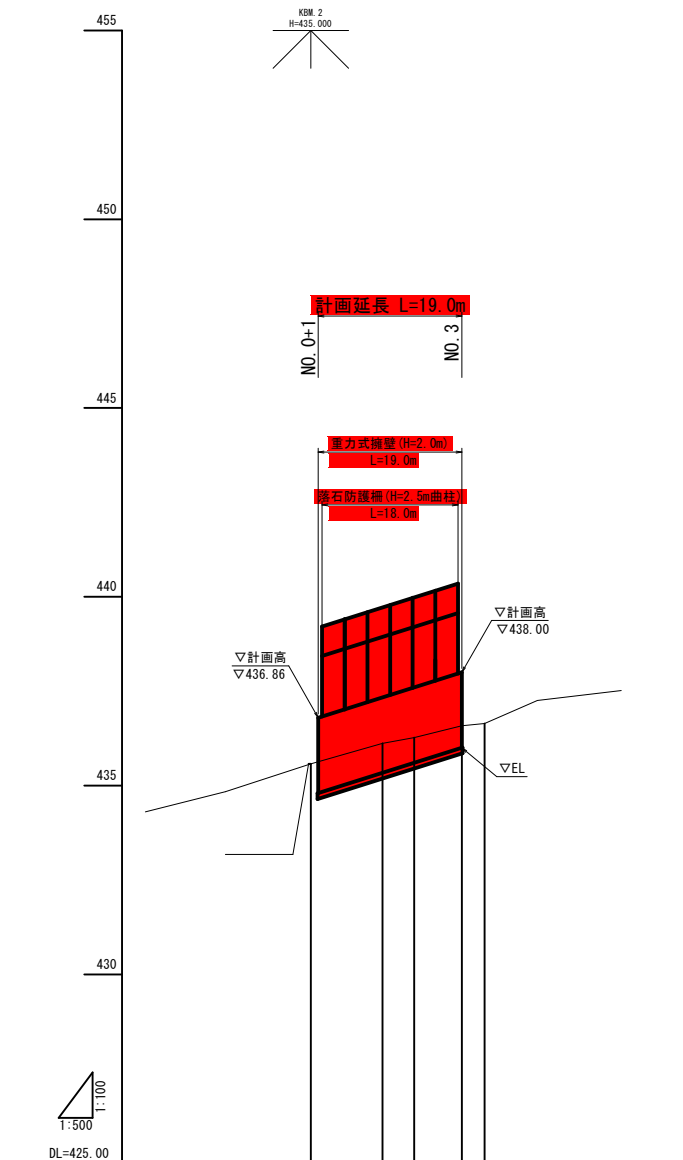


数量表(1.0箇所)当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18N, t=7cm	m ³	0.581
型枠	小型	m ²	6.60

三面図

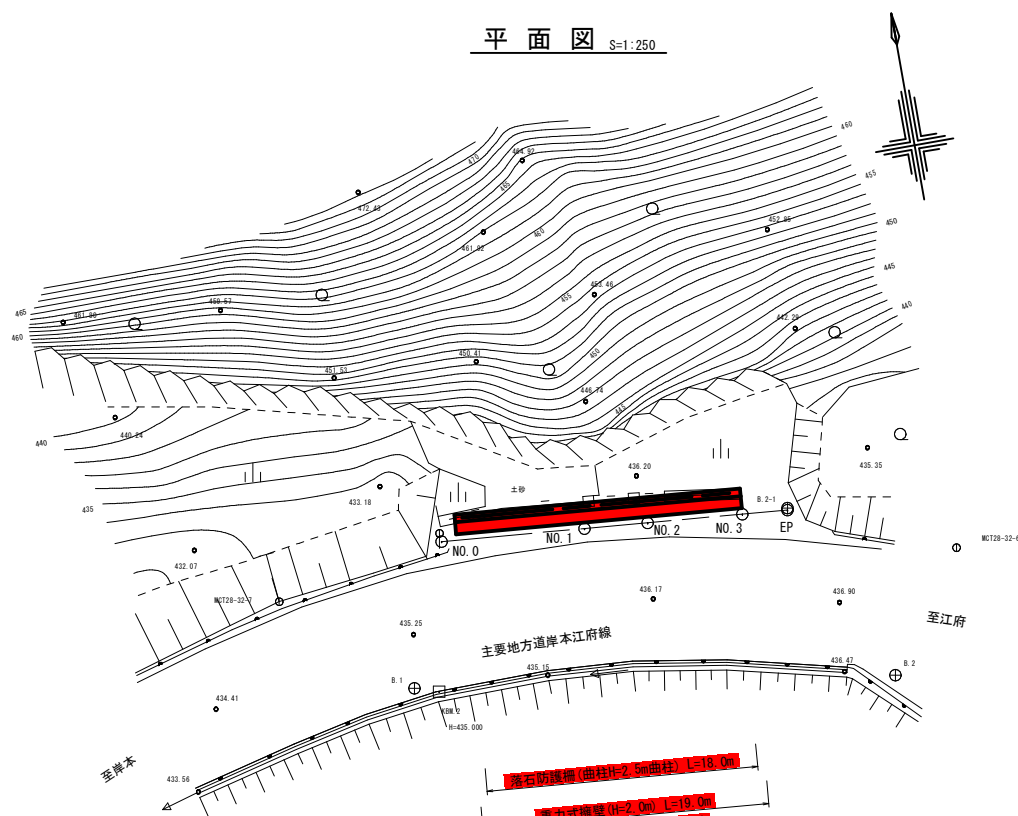
縦断面図



勾配	436.80	436.316	438.00
盛土	1.22	1.33	1.41
切土			
計画高	437.34	437.00	438.00
地盤高	436.86	436.27	436.65
追加距離	0.000	9.500	13.300
単距離	0.000	4.200	6.300
測点	NO.0	NO.1	NO.2
曲線			EP

※縦断地形は、地形平面図からの作図である。
 施工時において、縦断測量を行い、発注者と確認を行うこと。

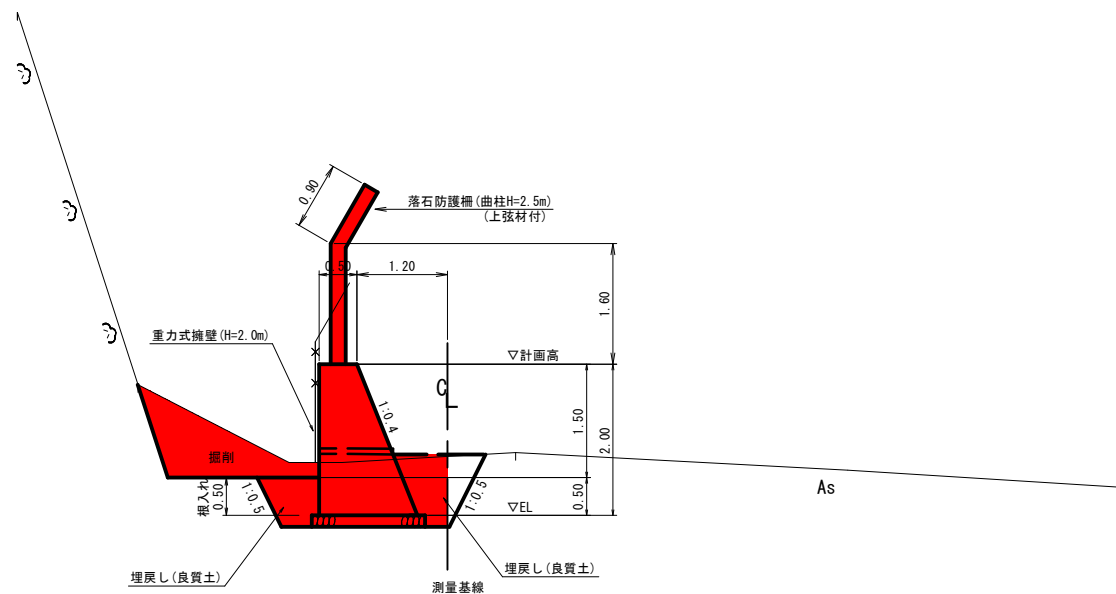
平面図 S=1:250



凡例	
重力式擁壁	———
落石防護柵	———

標準断面図 S=1:50

NO. 1付近



R6翌償 交付金 (国補正) 起工設計

路線名	主要地方道岸本江府線		
位置	西伯郡伯耆町大内		
図名	平面図・縦断面図・標準断面図		
図号	全 5 葉 中 の 内 1	単位	M
縮尺	図示	単位	M
令和 6 年度 施行	鳥取県		
西部総合事務所	米子県土整備局		

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

D=9,500

D=4,200

2.00

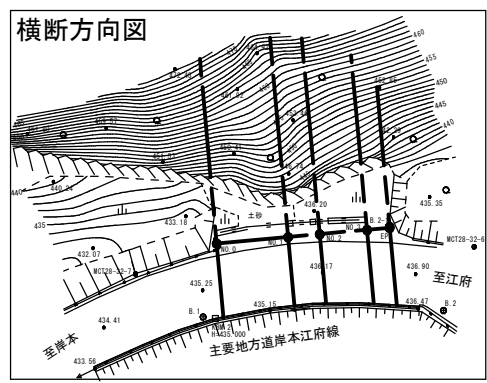
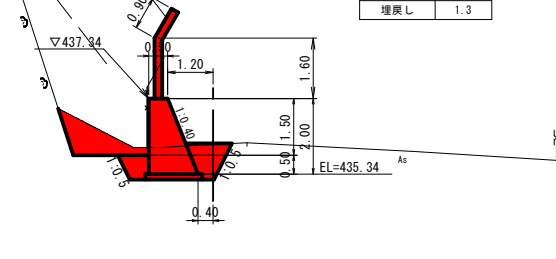
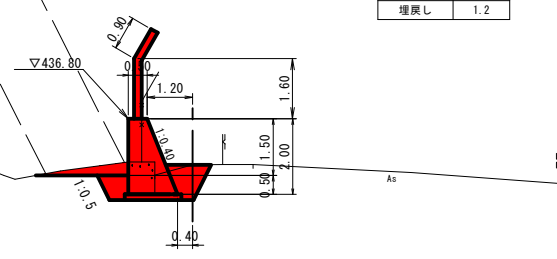
2.00

NO. 0
GH= 435.58
FH= 436.80

NO. 1
GH= 436.12
FH= 437.34

項目	数量
床掘り	2.6
埋戻し	1.2

項目	数量
床掘り	3.4
埋戻し	1.3



R6翌償_交付金(国補正)_起工設計
NO. 0~NO. 1

路線名	主要地方道岸本江府線		
	県道岸本江府線(大瀬工区外)道路災害防除工事(防災安全交付金)(国補正)		
図名	横断図(其の)		
位置	西伯郡伯耆町大内		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 5 葉中の内 2		
	令和 6 年度施行		鳥取県
	西部総合事務所米子県土整備局		

※横断地形は、地形平面図からの作図である。
施工時において、横断測量を行い、発注者と確認を行うこと。

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

D=6.300

D=3.000

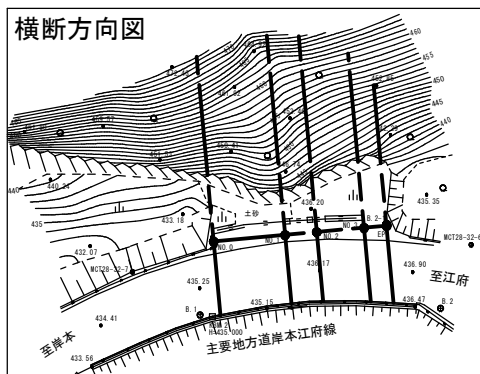
EP
GH= 436.65
FH=

NO. 2
GH= 436.27
FH= 437.60

NO. 3
GH= 436.59
FH= 438.00

項目	数量
床掘り	3.1
埋戻し	1.1

項目	数量
床掘り	2.3
埋戻し	1.0



DL=430.00

DL=430.00

※横断地形は、地形平面図からの作図である。
施工時において、横断測量を行い、発注者と確認を行うこと。

R6翌償_交付金(国補正)_起工設計
NO. 2 ~ EP

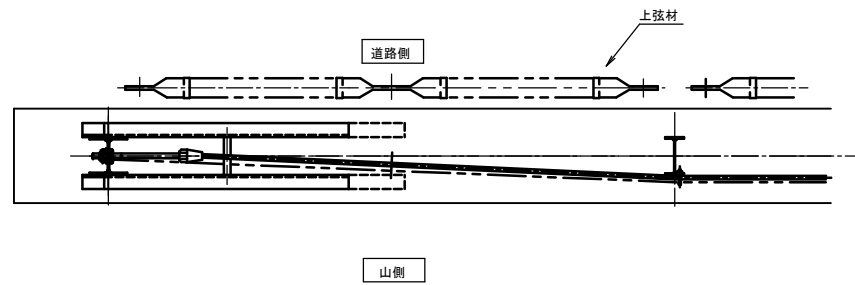
2
2

路線名	主要地方道岸本江府線		
	県道岸本江府線(大瀬工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)		
図名	横断図(其の)		
位置	西伯郡伯耆町大内		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 5 葉中の内 3		
	令和 6 年度施行		鳥取県
	西部総合事務所米子県土整備局		

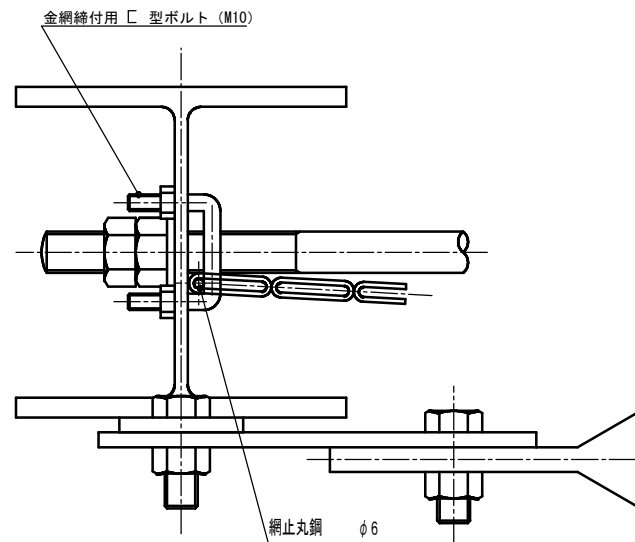
A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

構造図

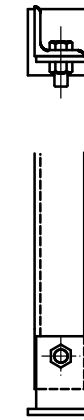
落石防護柵(参考図) S=1:20
耐雪型 H=2.5m(曲柱)



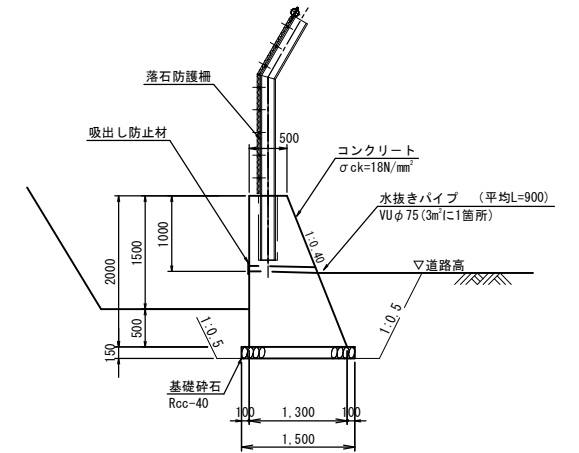
A部平面詳細



B部詳細

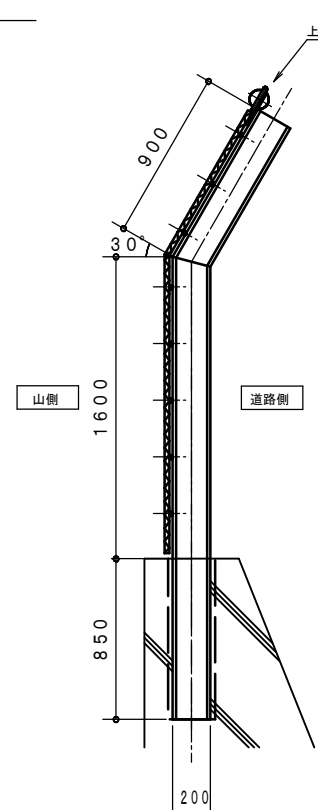
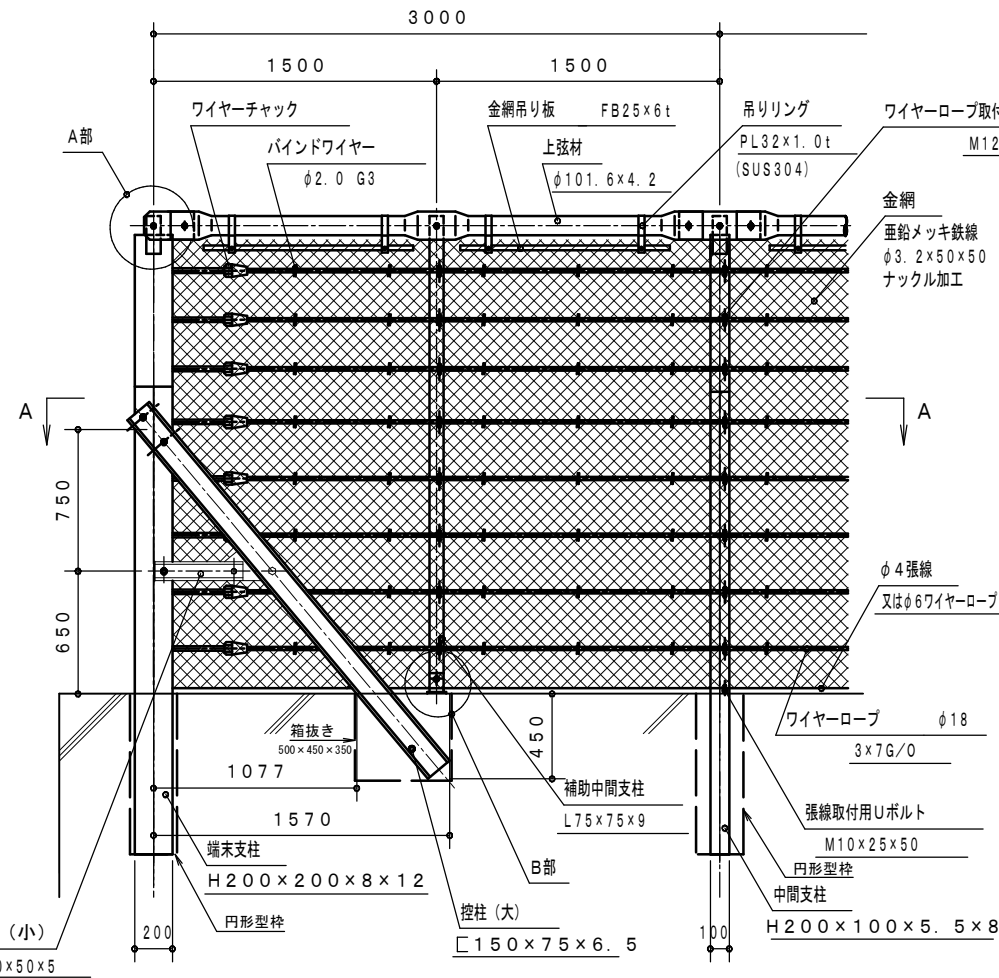
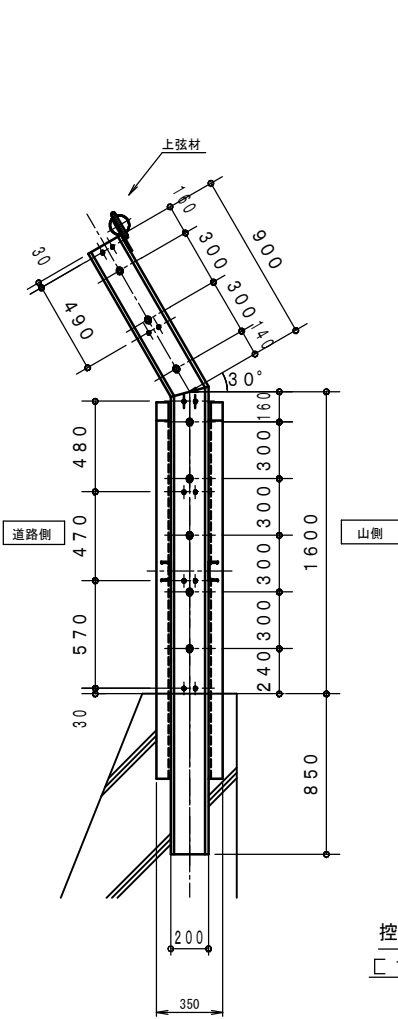
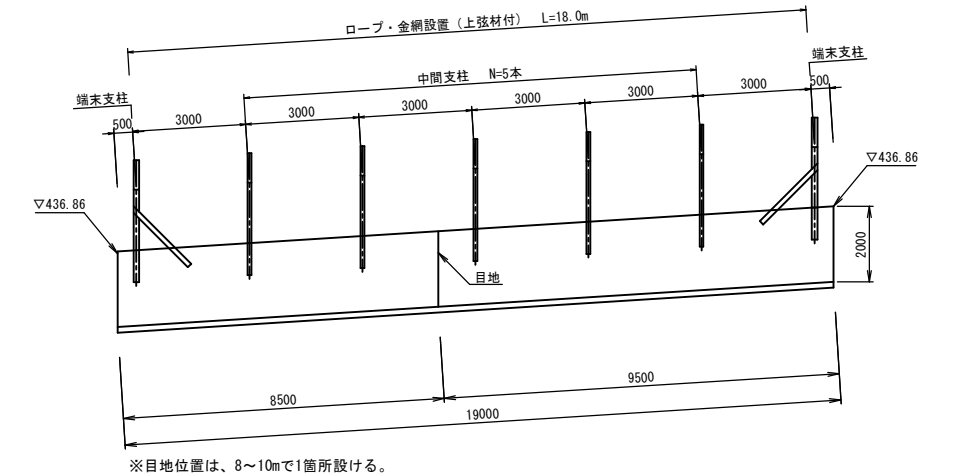


重力式擁壁 S=1:50



重力式擁壁				10m当り材料表	
名称	規格	計算式	単位	数量	摘要
コンクリート	σck=18N/mm²	1/2X(0.50+1.30)X2.00X10.0	m³	18.00	
型枠		2.00X(1.0000+1.077)X10.0	m²	41.5	
基礎砕石	Rcc-40, t=15cm	1.50X10.0	m³	15.0	
目地材	t=10mm	1/2X(0.50+1.30)X2.00X1	m²	1.80	
水抜きパイプ	VU φ75	10.00÷3.00X0.90	m	3.0	
吸出し防止材		10.00÷3.00X0.15X0.15	m²	0.08	
枠組足場	H≤30m	2.00X10.00	掛m²	20.00	
単管傾斜足場	H≤30m	2.00X1.077X10.00	掛m²	21.54	

落石防護柵展開図(参考図) S=1:100
耐雪型 H=2.5m(曲柱)



※落石防止柵の表面処理は、Znめっき仕上げとする。

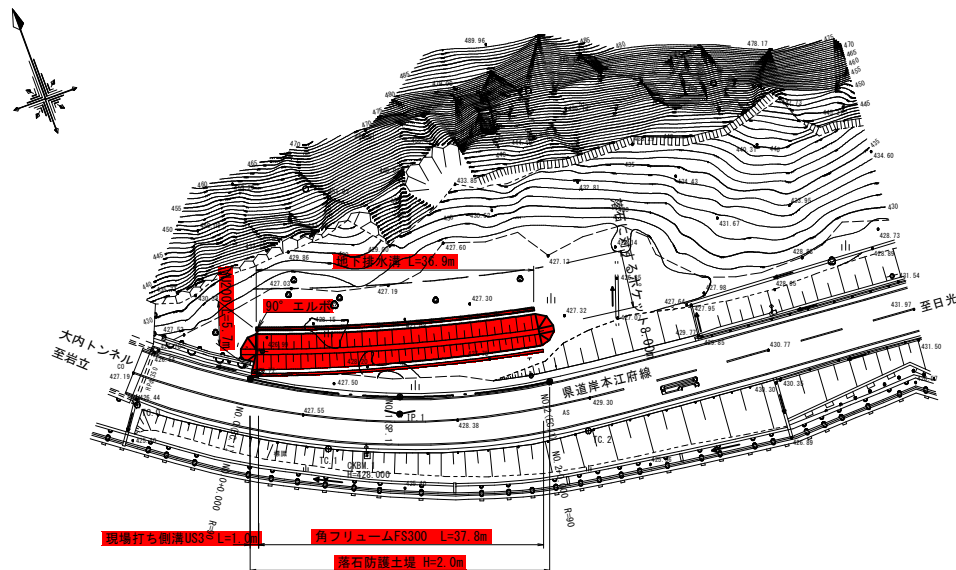
R6翌債 交付金(国補正) 起工設計

- ・落石防護柵 耐雪型 H=2.5m(曲柱) (参考図)
- ・落石防護柵展開図 (参考図)
- ・重力式擁壁

路線名	主要地方道岸本江府線		
位置	西伯郡伯耆町大内		
図名	構造図 (其の)		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 5 葉中の内 4		
令和 6 年度施行	鳥取県		
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

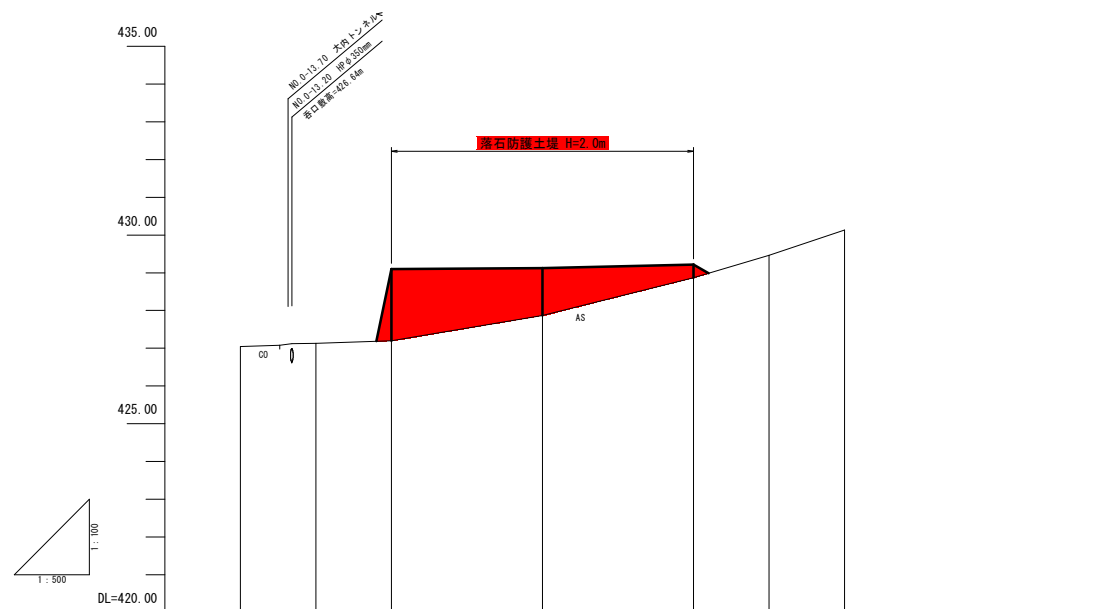
平面図 S=1:500



IP	1P傾き角度	1A	R	曲	種	SL	表	CL	1P距離	1度線	1度線
NO.0(BC.1)	122-16-00								20.3359	1512.2534	1493.4474
1P.1	97-48-09	25-27-54	90.0000	20.3359	2.2839	40.0000			20.3359	1501.0882	1510.4568
NO.2(EC.1)										1499.3374	1530.5987

縦断面図 V=1:100
H=1:500

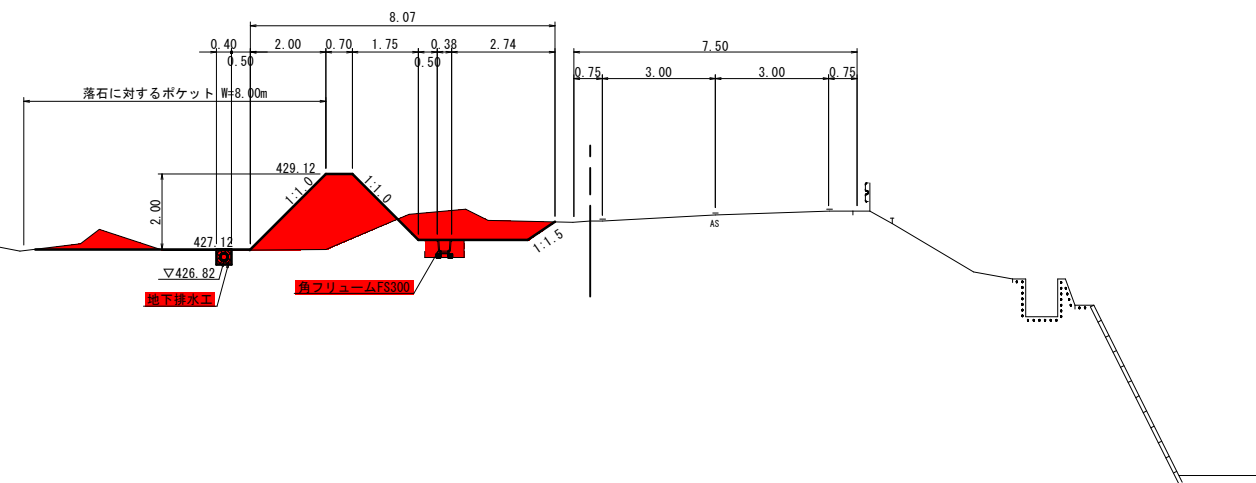
CKBM.1 H=428.000



勾配											
切土高											
盛土高											
計画高											
地盤高	427.08	427.13	427.20	427.87	428.87	429.46	430.13				
追加距離	-20.00	-10.00	0.00	20.00	40.00	50.00	60.00				
単距離	0.00	10.00	10.00	20.00	20.00	10.00	10.00				
測点	-20.00	-10.00	0.00	20.00	40.00	50.00	60.00				
曲線	IP.1 1A=25° 27' 54" R=90.000 TL=20.336 CL=40.000 SL=2.289										

標準断面図 S=1:100

NO.1付近



R6翌償 交付金(国補正) 起工設計

路線名	県道岸本江府線		
県道岸本江府線(大瀬工区外)道路災害防除工事(防災安全交付金)(国補正)			
図名	平面・縦断・標準断面図		
位置	西伯郡伯耆町大内		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 業中の内		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

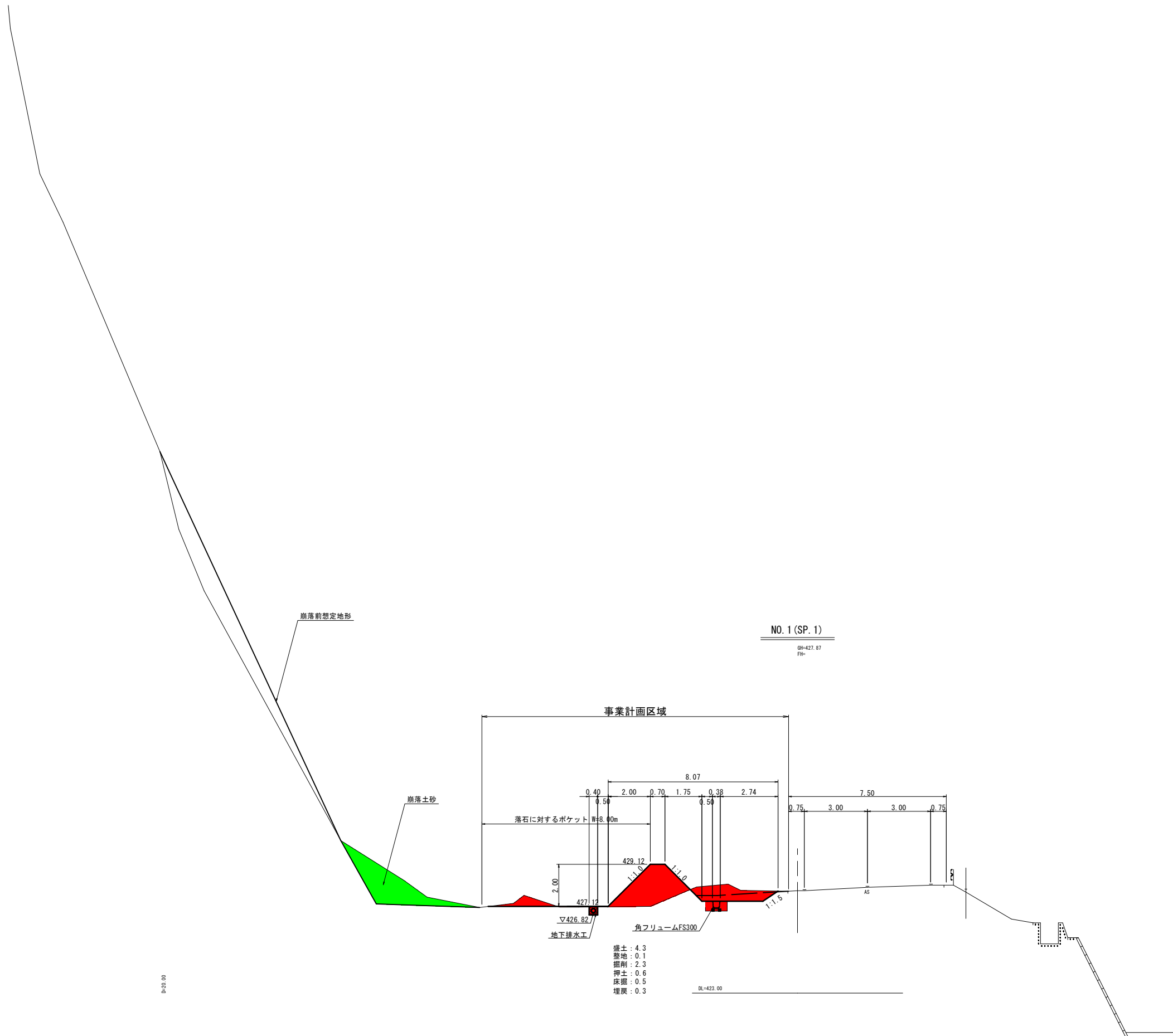


NO. 0 (BC. 1)
BH=427.20
FH=

R6翌債_交付金(国補正)_起工設計
NO. 0 (BC. 1)

路線名	県道岸本江府線		
位置	西伯郡伯耆町大内		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 葉中の内		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする



NO. 1 (SP. 1)
 BH=427.87
 FH=

R6翌債_交付金(国補正)_起工設計
 NO. 1 (SP. 1)

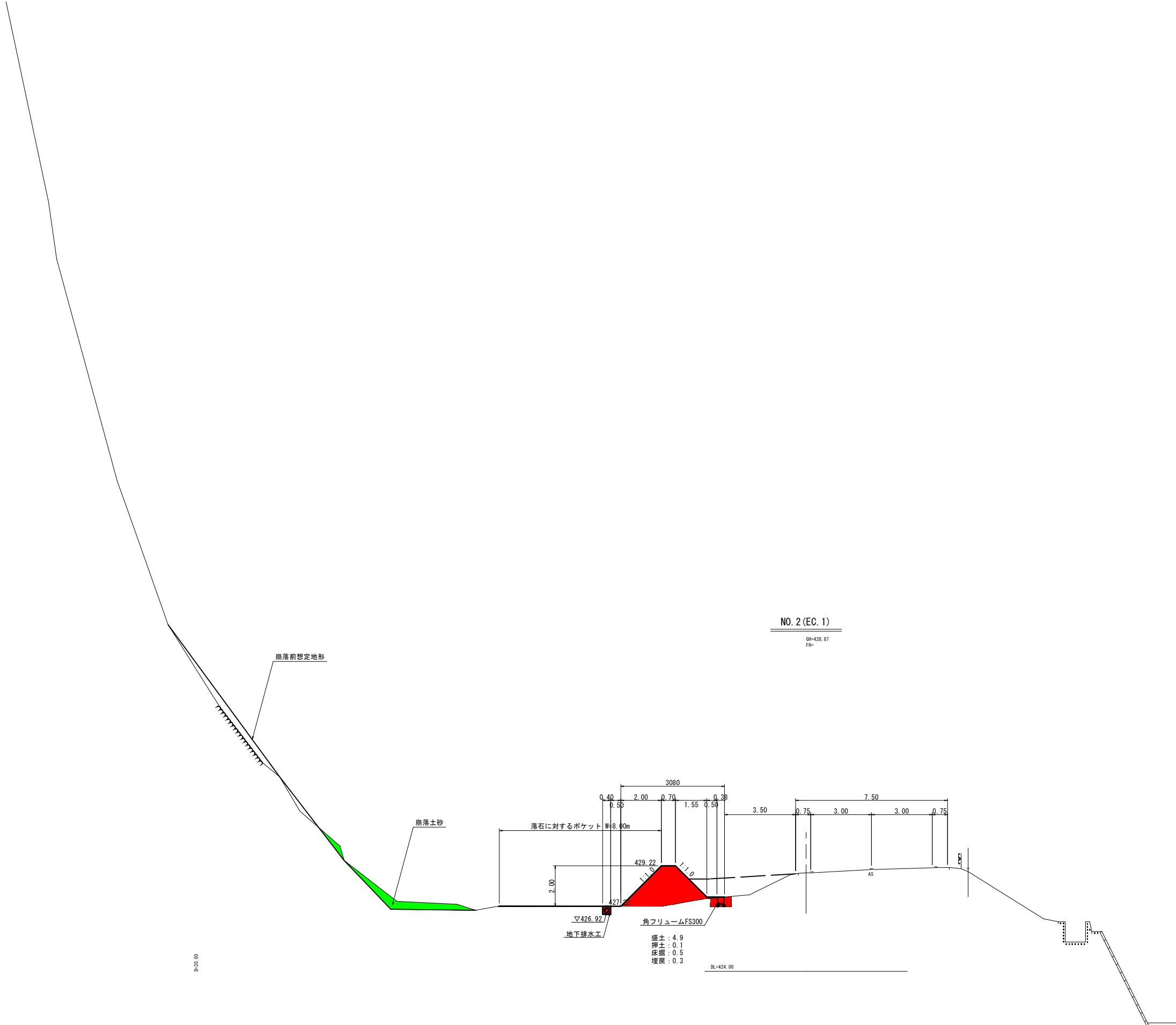
路線名	県道岸本江府線		
位置	西伯郡伯耆町大内		
図名	横断面図		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 葉中の内		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

D=20.00

盛土: 4.3
 整地: 0.1
 掘削: 2.3
 押土: 0.6
 床掘: 0.5
 埋戻: 0.3

DL=423.00



NO. 2 (EC. 1)
 BH=428.87
 FH=

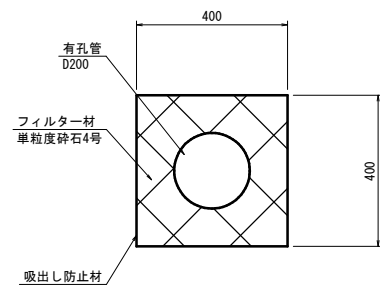
R6翌債_交付金(国補正)_起工設計
 NO. 2 (EC. 1)

路線名	県道岸本江府線		
県道岸本江府線(大瀬工区外)道路災害防除工事 (防災安全交付金)(国補正)			
図名	横断面図		
位置	西伯郡伯耆町大内		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 葉中の内		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする

地下排水工構造図

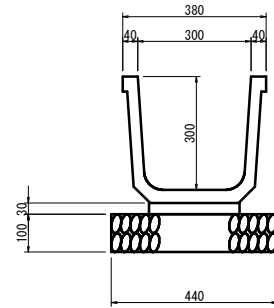
S=1:10



名称	規格	単位	数量
有孔管	D200	m	10.0
フィルター材	単粒度砕石4号	m ³	1.23
吸出し防止材		m ²	16.0

角フリュームFS300構造図

S=1:10

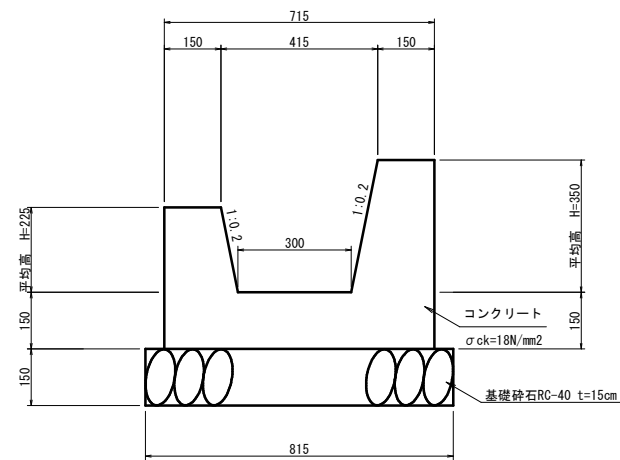


名称	規格	単位	数量
フリューム	FS300	個	5.0
敷きモルタル	1:3	m ³	0.072
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.40

現場打ち側溝US3構造図

断面図

S=1:10

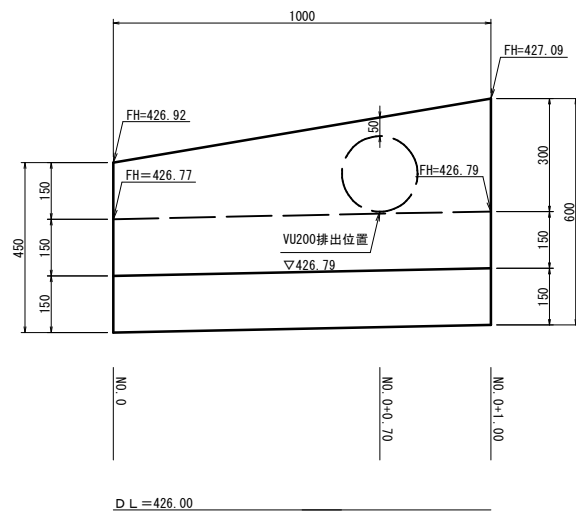


名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.827
型枠	小型構造物	m ²	17.85
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	8.15

※横断面、平面図を参考に側溝位置を決定しているので側溝を接続する際、現地状況に合わせて接続する必要があります。

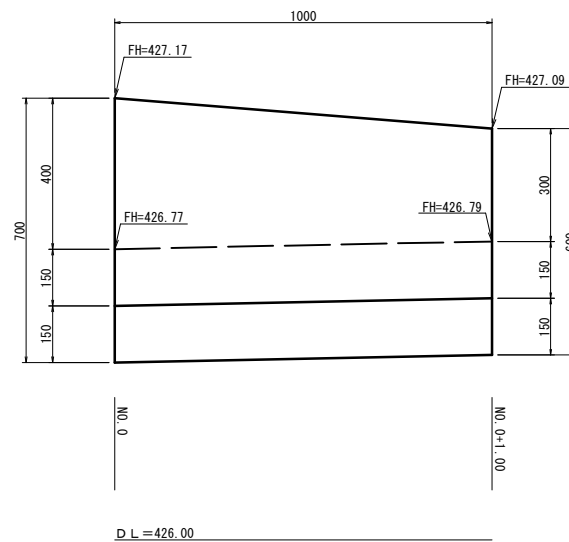
左側縦断面図

H=1:10
V=1:10



右側縦断面図

H=1:10
V=1:10



R6翌債交付金(国補正) 起工設計

路線名	県道岸本江府線		
県道岸本江府線(大瀬工区外) 道路災害防除工事(防災安全交付金)(国補正)			
図名	構造図		
位置	西伯郡伯耆町大内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全葉中の内		
令和6年度施行		鳥取県	
西部総合事務所米子県土整備局			

A3版で出力する場合の縮尺は表示の50%とする